

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和5年11月24日（金）10時00分～12時10分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
栗崎企画調査官、上野管理官補佐、小舞管理官補佐、大島原子力規制専門員
原子力規制企画課 火災対策室
齋藤室長、西野室長補佐、高橋係長、田邊係長
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 マネージャー 他1名
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他11名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
資料1 高放射性廃液を扱わない「高放射性廃液貯蔵場(HAW)及びガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟以外の施設」（その他の施設）の火災防護対策の妥当性の説明について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	それでは、最初に面談を始めますよろしく申し上げます。葛西管理部長 挙手にて説明をお願いします。
0:00:13	JAの内田です。本日はですね、これまでいただいたご指摘事項について、 回答していこうと。
0:00:22	回答をさせていただきます。まず指摘事項のうち一つ名なんですけれども、 閉じ込め境界についてどのような考えをしているのかというところの コメント。
0:00:34	続きまして、こちらのご指摘事項について、9 ページ目ですね、こちらの方 を使って説明させていただきます。
0:00:43	衛藤。
0:00:45	新取り込み協会についてなんですけど、取り組み強化についてなんです けれども、総合損益配管等についての取り組み強化の考え方を整理し まして、まず午後、
0:00:58	対象自体が液体の場合ですね、こちらには、貯槽等に送液配管、計装 配管等が接続されております。
0:01:06	貯槽等に底抜き配管がついている貯槽もありまして、その底抜け配 管には、防護対象の液体が詰まっているという関係上、
0:01:17	猪等の一部として、閉じ込め境界とするというふうに考えております。
0:01:23	またですね貯層の換気系統についてなんですけれども、配管またはダ クト及びフィルタまで、こちらを閉じ込め境界というふうに考えておりま す。一方なんですけれども、所長上部の息抜きするような、
0:01:38	損益配管、こちらについては水封やバルーン等に閉止してありまして、 貯槽内の空気の動きがないということを考えておりますので、ちょっとこ ちらの方については閉じ込め協会としては考えていないというふうには、
0:01:51	考えていないんです。
0:01:58	それですね、またなんですけれども、スズキ配管のバルブについてな んですけれども、防護対象もしくは
0:02:09	入級はある遠田みゆきダクトある部屋、そちらに設置されているバルブ については、火災が起きた場合に、そちらにも影響を受けるということも 考えられますので、同じようにあるバルブについては、そちらも閉じ込め 境界の一部として考えております。
0:02:25	同じ部屋にあるバルブかどうかというところを、当調査しまして、11 ペ ージ目ですね、表 1 の方、こちらにまとめてございます。
0:02:37	また防護対象としてなんですけども全部で五つあります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:43	これ液体とするやつですね。こちらについてまず 2 パターンですけども、まず一番上と左から 2 番目、こちらがまずそもそもの防護対象がないかということが書かれております。
0:02:54	その次に防護対象の設置区域としてこの部屋に設置しておりますというものを記載しております。その通りなんですけれども、防災士を設置する区域への入居ダクトそれが設置している区域というのを説明しております。
0:03:07	その代わり三つなんですけどもこのバルブの設置区域というものがあまして、総益配管と計装配管ですね。大野宗木本宗駅は斎木と藤麻生駅配管については、
0:03:18	こちらがAのバルブが設置している箇所というのを示しております。
0:03:23	結論のみ計上、結論についてなんですけれども、5 防護対象の設置区域、または結城ダクトの設置区域と同じ場所にバルブが設置され、バルブが設置されている場所ってというのは、
0:03:36	下から 2 番目のL4 の添付 59 の回収ドデカンAのみとなっております。こちら防護対象の設置区域がA-005 に対しまして、総益配管。
0:03:47	烏飼神野関本宗駅先、こっちのA-005 というふうに、同じ部屋に設置されておりますので、ちょっとこちらのバルブに関しては、
0:03:56	衛藤。
0:03:58	同じ、台北とVですね説明対象と同時に、衛藤葛西の影響を受ける恐れがあるということがありますので、こちらの閉じ込め強化というふうにして考えております。
0:04:10	組み込め協会の考え方としては以上になります。
0:04:16	はい。何ページまで説明したことになってます。今は 10 ページ目、ページまで説明ください。
0:04:25	どう。
0:04:27	事業 10 ページの、
0:04:33	考え方を確認したいんですけど。
0:04:37	藤。
0:04:39	また工藤が出てる部分について、フィルターとか弁とかで、そこまでですよっていうのは非常にわかりやすいんですよね。いっぱい今布田さんからご説明あった通り、
0:04:52	そういうふうな状態を考慮しないって言うんですけど、そういうふうな状態の場所こそが、閉じ込め境界だと思んですけど、それはなんで。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:03	その部分を考える必要がないということになっているんですかね。特に答えの話はちょっと別として、液体の話とかで言うと、加熱したときに、要は逆にする質ことが、
0:05:19	あるのはないのって言った時に水封っていうのは一つの、
0:05:22	早崎ってこうですよ。やり切ってる考え方そのものという。なぜそこを閉じ込め境界としないで済むのかという考え方の確認なんですけどね。
0:05:32	そこは何なんですか。いやいろんな、
0:05:35	パンが入ってくるっていうのもわかってるし、いろんな感が出ていくっていうのもわかってるし、だから、チーム会合のときに、閉じ込め境界ってどこになるんですか。
0:05:46	ていうことを聞いたわけなんですけど、その中でダクトの部分については今整理されてますで本が出てるところについても整理できてます。それ以外の配管も、
0:05:55	ところで、吸引配管または水封状態って書いてある、これの扱いはどういいう、どういいうふうになってるんですかねというのをもう一度確認したいんですけどね。
0:06:07	なぜこれを閉じ込め評価とか考えなくて言うか、いや逆にこれこそ閉じ込め強固この間に対してですね、閉じ込め境界そのものなんじゃないんですか、っていうことだと思ってるんですけどっていう。
0:06:19	そこそこはどういいうふうにお考えなのかもうちょっと詳しくご説明をお願いします。はい。
0:06:26	研修機構の鈴木です。はい。
0:06:29	ただご指摘につきましては、
0:06:33	損益の事から、
0:06:36	入ってくるような配管につきましては、常時区域で押し出していて、その、
0:06:41	僕たちとした、京都の中で火災が起きた場合にその火災の、
0:06:47	まあね来られたそのちょうど空気はですね、この、
0:06:50	通って逆流してくる恐れがあるかないかっていう観点で、何か考えてございます。新宿であればその汚染が上がってこないように常時その悪圧縮空気を供給してますので、これによって押し出されてますので、
0:07:05	我々としては、貯槽内の
0:07:08	そのあと換気が、逆にたまってくることはないだろうと思って、そこについては取り込むことしていない。
0:07:14	考え方です。
0:07:15	でも他方、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:17	一筆はあるかみたいな話だと思うんですけども。
0:07:21	そういうところは確かに
0:07:24	船津中原線で、もしかしたら、またそのバランスが崩れば、確かにその懲役、秋の方に、
0:07:32	行く可能性はあるんですけども、防護対象の区域は再処理施設というのは、常時閉じ込めというバック環境引っ張っていることもありまして、
0:07:42	そう、もう本当もう一遍その中の圧力がどこまで上がるかっていうのはあるかもしれませんが、何だとしても、その空気はそのフィルターの方に、やっぱ流れていく。はい。
0:07:53	飯野さんのような設計になってますので、その分を押し出してまでこのガスが先に行くようなことは、現状考えてございませんでしたので、こういった考え方のもとに、閉じ込め境界を設定してございます。以上であります。そう。火災対策室の内藤ですけど、私は政府そのものを、
0:08:13	押し出されるんじゃないかということ言ってるんじゃないかと、政府そのものが閉じ込め強化になってんじゃないのっていうことを言いたいただけなんですけどいやそれが、そうじゃなくってみたいな話でもっと別のところで切れてますって言ったらそういう話だと思いますし、それがまず1点、あともう1点は例えば、
0:08:29	10 ページの赤い貯層の閉じ込めのところで、
0:08:34	きているところで、例えば一番左上に、今、
0:08:39	スズキ佐藤ウチダさんから話のあったスチームジェットの数
0:08:46	協会の中に月貯層の中に送り込まれてるって話なんですけど。
0:08:52	これって逆に、確認なんですけど、火災が起きたとしてもずっとこのスチームジェットを送り続けるような運用になっているんですか。いやもしそれがそういうふうになっているのであれば、どのような状態であったとしても、送り続けることになってるからそう貯層の境界で切りますっていう説明っていうのはあるんだと思うんですよ。いやそうじゃない
0:09:12	んで、例えばスチームジェット貯めるんですけど、火災のときには、いう話であれば、多分逆止弁みたいなのか、逆止弁ぽいのか、左上の入口からこうずーっと上流辿っていくと何かで、
0:09:29	あったりするように見えるんでそこはとじ込み強化になるんじゃないんですか。
0:09:35	こういうのを、
0:09:36	確認したいんですよね。で、あと押田市の方でいくと、まず
0:09:42	政府の話と、それから今、セット昆布貯層の中に空気を送ってくる場合のパターンであと、右側が逆にあれですよ出ていたのちよ損益さつき

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	の長層って話になってんですけどそういう行き先の貯槽であったとしても、
0:09:58	例えば、右上から出ている、三角教員配管で政府状態になっているところから右側で出ているものについては多分これ、通常本により閉止って書いてあるんで、ここの弁力入れてるんじゃないんですかっていう話と、
0:10:12	あとその下のところにある、右下のところにある、これ。
0:10:17	これどう考えるんですかっていう話ですよ。
0:10:22	すいませんその3点についてもう一度改めて別途教えていただいて、菅谷政府は水封で別にいいんですよって言って上の話だけどそこは切れそこで切れてるんじゃないんですかっていう。
0:10:33	話したんですけどそこは考え方違うんですかっていう話は、現象機構の杉江です。はい。まずご指摘としてはその形に、スチームジェットのその額、
0:10:43	をまとめるか止めないかっていうお話があったと思いますけども、健全者の火災が起きたときに、そういうやつ過去も使ってないと使ってないジェットに関して、常時空気を流してるような土地ですので、
0:10:56	そのときには止めるんですけども、使わないときには常時空気が流れていて、ファイバー国としても使ってない。そういう所決めたやつは空気が流れている状態になります。なので、
0:11:06	そこから上がってくることは通常考えられないというようなものでございます。であれば、そういうふうな、この10ページの、そこなんか調整の閉じ込め境界と細かいところの間に、常に流れていて、火災時でもそれは止まらないんでここは閉じ込め強化になりますみたいな。
0:11:24	説明があるべきですよ。
0:11:27	はい。清川さん、ちょっと整理させていただきますと思って。次に三野ポンプの例の話ですけども、ここがバグがあって閉じ込めて、できてるんでここまでの配管が閉じ込め境界ではないかっていう、そういったご指摘、そういった考え方もございますけども。
0:11:44	我々としてはその中でまた今行くかいかないかでちょっと今判断してまして、この状態であれば我々はこの止まっているバルブで空気の向け先がないので、ここまでその空気が上がっていくものではないと我々は思っています。
0:11:59	通行されているし、供給者から請求された状態で、そこで、この貯槽内で火災が起きた場合に、このバルブまでそのされたガスが行くのかどうかかっていう話があって、我々としてはもう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:11	変な状態で、下から空気を送ったとしても時間かというのがそれは文字化されるかもしれませんが、積極的に空気を吸い込んでいるわけではないので、おっしゃった空気が上がっていくことは今現状考えてございません。
0:12:26	火災対策試算されてますけど、もしそうであれば、何だっけ、菅のところの入口のところで、こういう考え方で切れますっていうふうに、
0:12:36	示さないといけないんじゃないですか。院長。そういった考え方をちょっと、ここに記載はちょっと補足で、きちっと、
0:12:47	何かこの間で、今ここで明確に切れてますよというふうに書いてあるところはいいんですけど、それ以外から繋がってますよねっていうふうに言われた時に、一つ一つのクラブ、ここで切れる理由は何ですかっていうのを、何か工夫して記載してもらわないとちょっとよくは。
0:13:05	そういう話になってしまいますよね。減少機構のスチームによってもその供給されると。
0:13:12	看護、
0:13:14	これは越塚アカウントと三つがあるんで、それについて何か我々はそうしてない取り組みをしてないかっていうのをちょっとこの上の方にちょっと追記させていただいて、それは次回もう一度確認していただくっていうような方向に考えてございます。その中に、図の中の余白人は変わってない。だって、
0:13:33	ロウソクじゃなくて、要はそういったものの例外としてこういうものを考えましてそれがどっかの文章で書く必要があるんであればそこはちゃんと追記してくださいとかで、一部配管は、
0:13:44	三木したのところに、この一流配管は、これは何でどこで取り込み切れない。はい。これがトップと同じ考え方になってしまいますとさっき言った水の中に埋まっている。
0:13:58	状態で、この空気防護対象の貯槽の中で、熱せられたその空気が、その先に行くか行かないかっていうことで今、我々閉じ込め境界として考えてまして、
0:14:08	先蒲生水の中に入ってますんで、ここに基本的な空気の流れがないようになってございます。なので、積極的に関わってしない限りは、この先には空気がいきませんので、
0:14:20	切り換えとかその関係で引かれてる方に目された空気は引かれますんで。
0:14:28	社長のところで、一応取り組み協会を開いていただいて、国が8先にかないっていうそういう考えのもとにここは巻き込むことしていない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:38	何か火災対策室のサービスなんか今御説明してくるし、他の話と比べてやっぱりちょっと苦しいんですね。だって、
0:14:47	やっぱり切れてる、やっぱり物理的には繋がってる強いとりあえずいくわけです。であれば、こっつて一体の閉じ込めになるのか、それともここはここで、
0:15:01	関連系でもこっちはこっちの一流先の貯槽で考えることにしているから、1回ではあるけれども別々にやって両方とも健全性確認しているっていうかどっちかじゃないですか。
0:15:14	例えばここで、逆止弁、何か逆立米とか、なんかそんなものが入ってて、そこで切れますとかいうだったら非常に、ああそうですかとわかりやすいんですけども。
0:15:26	一応だからこれ火災とかで何かあったときに、万が一燃えた場合に流れてきます、できたってだから須田から細かく聞いてるんですけども。
0:15:37	何かそこは何だろう考え方として、このところはきれてないけど、こっつ側、例えば左下の土地がこっつ側でおんなじ例えばFⅡとして処理してるんで、そこで、
0:15:51	見て、二つで一体的になってますがそこは両方で見てるから大丈夫ですという説明になって、そこはちゃんと補足してもらいたいんですけどね。現状は確かにある。
0:16:04	医長がおっしゃったようにこの先のやつも、貯層のNⅡの貯層の一部ですんで、評価としては同じ評価を1回やることにやれば、多分持った人なんですけども、
0:16:15	そういった意味では確かに同じ評価でこちらはこっつで別々な系統として見ているそうですので、そういった期待はできるって聞きます。ちょっとすいませんそこはだから閉じ込め境界って何ですかっていう話をこのお題の中で確認して、
0:16:32	要は、環境の方である檀古賀野中を中心にしているということについてはわかっているんです。で、それに対して配管がどうしてもその見えないものだから、送り込んだり、送り出したりするわけで、そうしたものの繋がりがあるところで、どこで、
0:16:48	閉じ込め境界を形成してるんですかという話を明示しなければいけないので、だから、すべての配管について、どこで切れてるんですかというのがここで明示されてなければいけない。
0:17:01	今の話のように、アスフの部分であったり、それからその掃気しているんで、この金属と接し、貯層と接しているところで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:11	取り込み境界とみなすことができるというふうに説明するのであったり、そこはやり方があるから、蛭田さんからということやれるってそこはそこでいいわけですけども。
0:17:22	それ以外に、どうしてもこういうふうに密粒先みたいな話っていうのが切れないのであれば、そこはここで流通で見てるけれどもそのさっき部門、やっぱり流通で同じように、もう、ここの部分はここの部分で評価していて、ここはもうここでも終点になってるんで、これも全部入れてますみたいな。
0:17:40	話、ここだけ唯一の例外ですみたいな話で説明するのかどうかっていうのをきちっと明示して、もう当時公園協会というのを形成していただくような説明になってないと、やっぱりそこはやっぱりチーム会合で聞かざるをえないっすよねっていう。
0:17:55	はい、原子力機構ナカバヤシ、若山スタッフ整理の仕方として、我々先にフィルタリングしてる、してしまってるんですけどまず一旦閉じ込め境界として物理的に繋がっている箇所を全部漏れなく拾い上げた上で、
0:18:09	そのうち、定量的に例えば閉じ込めが持つということを確認しなければいけないものと、構造上、定性的にもここは、閉じ込めが確保されるっていう形でちゃんと一つ一つ説明して、
0:18:23	クリアしていく、そういう整理の仕方に変えたいと思います。はい。後は、配達の関係となってますっていうところをちょっと整理できていて、だから閉じ込め、考え方はしないようで大丈夫なんですっていう説明をして欲しいと。
0:18:39	いうことでしたから途中まではできていて、そっから先のところで今ね食ったところが、そこがやっぱりちょっとまずいんじゃないすかってそういう話だけじゃ、共通の認識は取れてるんであればそれできるはずです。
0:18:51	次、次の説明をお願いします。
0:18:53	JAの市田です。続きましては 14 ページ目でご説明させていただきます。こちらへパフィルターですね、こちらの健全性についてですね。
0:19:09	コンピューターについて能勢の健全性についてなんですけれども、こちらに健全性については、空気の温度と、水蒸気の影響。
0:19:20	あと、ばい煙に対してのへパフィルタの健全性、こちらの 3 点について確認しております。
0:19:27	まず一つ目の丸なんですけども、防護対象自体が不燃性でいきたい。この場合なんですけれども。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:34	防護対象自体が燃えることがないんじゃないですけども周囲の火災の影響により水蒸気が発生する、そういう可能性がございます。関係を経由してフィルタに到着すると。
0:19:46	へパフィルターに移行する水蒸気を含む空気の温度なんですけどもこちら硝酸水溶液の沸点、こちらが 121 度になっておりまして、こちら、120
0:19:59	上達しましてその 121 度の空気、それが直接へパフィルターに三木すること考えております。この場合なんですけれどもへパフィルターについては 200 度について 200 度までが除染効率が維持できるものとして確認しておりますので、
0:20:15	それ以下なので問題ないと考えております。
0:20:19	次に水蒸気についてなんですけども、もうへパフィルターなんですけどもこちら方相対出動がですね、こちらの実験の結果がありましてこちらについても一応成功率が約 10%程度を低下するんですけども。
0:20:31	除染効率の基準として 13 条を満足しているものと考えておりますので、以上の点から、応募対象自治体が船線でいきたいについては、へパフィルターの検査問題ないと考えております。
0:20:45	次に防護対象自体が可燃性液体の場合なんですけれども、こちら上述の不燃性の液体に加えて、防護対象自体は火災、思えますので、ちょっとそちらに対する影響について考えております。
0:21:01	まず、こちら可燃性喜多伊井。
0:21:04	防護対象自体が可燃性液体のものというのが合計で、三つあります。まず一つ目が廃溶媒技術開発施設STの受入貯槽。もう一つははい。廃棄物処理場の廃棄借財譲渡。
0:21:19	この例でもう一つの焼却施設の改修等で缶貯槽、三つがございます。
0:21:24	当STのごめんなさい。廃溶媒技術開発施設の受入貯槽と、廃棄物処理場の廃棄借財貯槽については、こちらについて火災検知後すぐに自動消火するというふうな、今、初期消火の対応しておりまして、
0:21:41	そのために、そもそも火災時間が短いというふうに考えております。
0:21:45	なのでこの場合ばい煙に対する影響というのは、少ないというものを考えておりまして、一番影響のあるものですね、焼却施設の改修ドデカン上層こちらの初期消火ですね主、までは手動を調査するという必要がありまして 40 分程度今要するっていう説明しておりますので、
0:22:04	この場合についてへパフィルターが問題ないかというものを計算して評価しております。
0:22:11	停電。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:12	回収量環境損害の空気ですね、に含まれる酸素と溶媒ここですと回収努力がですね、完全燃焼した時のヘパフィルタの入居温度こちらを計算しまして、こちら約 44 度になっております。
0:22:25	フィルタの除染効率が維持できる 200 度を十分下回っておりますので、温度については影響がないと考えております。次に完全名称する溶媒のうち 5%、こちらがばい煙として発生する。
0:22:38	というふうにした時、こちらにつきましては、ヘパフィルターに発生する差圧、こちらは 50mmAirCoreになっておりまして、ヘパフィルタの除染効率を維持できるサービスこちら 400mmバックアップになっておりますので、
0:22:51	こちらも十分に下回っておりますので、以上のことから防護対象自体が可燃性液体、そちらの火災だとしても、ヘパフィルタの健全性は保たれるというふうに考えております。
0:23:02	次は防護対象自体が可燃性固体かつ非体制、一すみません主体河成容器の場合ですね、こちらについては、
0:23:12	防護対象自体ですねの火災によって、こちらもやっぱ高温の空気が発生して関係を通してヘパフィルターに到着するという状況になっております。
0:23:22	このケースとしては波数当行放射性固体廃棄物貯蔵庫の汚染 1000 機器類貯蔵庫及び阿藤焼却施設のカートン貯蔵施設、この二つが考えられます。
0:23:34	高放射性、ちょうど施設の汚染機器類については自動消火を含めた対策というのを現在考えておりますので、こちらの自動消火はい自動消火されるということを考えて影響が少ないというふうに考えております。
0:23:47	一方なんですけれども焼却施設のカートンの貯蔵施設ですね、こちらは傾向者数とか廃棄物が、こちらの、火災発生した場合に、やっぱり火災感知後に、手動操作ということも考えまして、10 分程度。
0:24:01	時間かかるということがございます。ですのでこの 10 分間でどの程度の影響があるかということの評価しております。
0:24:09	こちらの評価についてなんですけれども、国際標準のISOの 834 ですね、こちらに定めている標準笠井局温度曲線。
0:24:18	を用いまして火災 4 火災発生後 10 分後の排運動というのを求めました。こちらの方がまず 680 度になりまして、この間温度が、カートン貯蔵施設から直接関係のダントーに隆起するというふうに仮定しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:36	建屋換気系のフィルター他の施設からも廃棄をしております、廃棄の合計としては、5万5000円、平米パワー程度になっております、デカート貯蔵室自体が1500平米。
0:24:51	2本目ですね量ベースですいません。立米パーアワー程度となっております。こちらの隆起量の比率等を考慮して、計算しまして3、すいません。ニュー企業のサーバー大きくこれ、こちらの温度ですね、他の部屋から排気される温度ってのは40°と仮定された場合に、
0:25:11	均一な温度となったと仮定しますと、ヘパフィルターへの入居温度は60度。
0:25:16	程度となりまして、フィルターの除染効率が維持できる200度、こちらの方を十分下回っていると考えております。以上のことからヘパフィルターの健全性ですね、こちらの方は問題ないと考えております。
0:25:29	なおなんですけど細かい計算につきましては、17ページ以降で、まず、
0:25:37	防護対象自体が可燃性液体の時ですね、その時のヘパフィルターの健全性の計算をしております。
0:25:45	Jこちらにつきましては、東條元2というところ先ほど説明した条件と計算結果というのを記載しております、フィルタリングにポツとして代入する温度の評価なんですけれども。
0:25:58	こちらで化学式ですね、私聞いたら、貯槽内の空気に含まれる酸素とドデカンが、
0:26:07	反応したとき、そちらの発電、土井神野造影管理を求めまして、発熱量を求め、プレフィルター移入する空気の熱容量を計算して、
0:26:20	最終的にフィルター導入する空気温度というのを求めております。3ポツ目として、ばい煙によるフィルターの差圧の評価ですので、こちらの方は先ほど求めたN造成完了ですね、そちらの5%、これは永遠になるものとして、計算しております。
0:26:35	で計算しなければ、計算、負担差圧の上昇量なんですけどこちらの文献から引用しました計算式を用いまして、SARSを県を求めまして、
0:26:46	フィルターフィルターの初期の圧力損失、こちらを求めて最終的に50Air Coreになっております。
0:26:56	説明は以上になります。
0:27:03	対策室員の皆さんから何か質問ありますか。
0:27:08	と思いますけど。
0:27:12	ちょっとすいません。
0:27:16	は、大体の話は、温度と圧力の話は大体わかったんですけど。
0:27:24	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:26	お金のフィールドは浜谷古田とか、どう違って、あれでしたっけ。法人容量がここまでになったら、そこで性能をISOみたいな話はないってことでよかったんでしたっけ。言えよ。はい。
0:27:42	今の説明。
0:27:43	今の区分でいくと、多分、不燃性の液体のパターンだと水蒸気しか出てこんから、それと一緒にきてきたって大丈夫ですって話は、これはこれ、
0:27:55	すいません私が1個だけわかんないのを教えてくださいがいいんですけど、その次のドレカーンとか、それからその可燃物がそのまま燃えた場合にそれを保持する場合って通常そんなものはほとんどないから。
0:28:09	問題なく補修してるんでしょけれども、例えばそのばい煙が上がってきた時とか、要はす相当の濃度の方の、このオン、
0:28:19	温度が耐えられる、塗布圧、圧力にも耐えられて全部補修しますよって言うんですけども、固執する程度の容量ってなくてそのままずっといけるんでしたっけ。JAの内田です。当然補修の原価はありまして、
0:28:37	それは保守、はい。
0:28:43	人件の結果なんですけども10ページ目の二つ目の丸の下から2行は下から2行目の括弧の中ですね、こちらのダクトフタツカ試験っていう結果がありまして、ここでLERFが発生する。
0:28:57	圧力発電のものを、実際2、
0:29:01	確認しておりまして、それが600460から150ミリのAQUAになっておりまして、当そこから考えましてサーズ400ミリ不安が保持限度といいますが、そこら辺、その数字を我々の設定値等を定めてそれ以下であれば問題ないと。
0:29:21	いうふうに考えております。ただ補修限度が圧力ですよ。そうですね。そこをすいません多分、
0:29:28	お前に聞いている人達があつて、温度は多分理解できると私は恩田そもそも上がるし、いう話で、なんですけどその圧力の意味するところが、要は、普通の
0:29:41	他のばエアフィルターとかっていうところの補修限度が圧力として示されてるんですよぐらいの話はしてもらわないと多分理解されないだろうなあというのが、まず1点です。
0:29:54	補修権が保証限度に達しませんよってということで保守限度に達しませんよわあ、すみませんとこの時にどれか思える。二つ目の丸と三つ目の丸本青井。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:08	あれ何時間は関係するんだっけしないんでしたっけって言って、JAの打田です。時間は関係します。保料ごめんなさい報酬限度ってか圧力。
0:30:21	圧力の策定、時間になってくるんですが要はここが圧力で見えるわけですね、補修費や補償限度に。
0:30:29	足並みっていうのは時間との関係はあるだけないんだっけっていうその話なんですよ。
0:30:35	いいですかね。JAの打田です。限度に関しまして等を、
0:30:40	回収ドデカン貯槽につきましては、もうニュー気量があごめんなさい
0:30:45	回収量冷間調整の入金量というのはかなり少ないとしてまして、深井首藤定款町村内の空気がすべて反応した場合のばい煙量というのを計算しておりますので、時間軸は関係ないというふうに考えております関係で貯槽内の、
0:31:00	空気が全部反応した時のばい煙量がフィルターに入っても大丈夫っていうような計算をしております。それから、完全燃焼、そうですね。完全燃焼して、はい、ばい煙に置き換わった場合そうです。ちょっと待ってくれませんか。
0:31:19	ちょっと補足します。林業の計算としては、すごく保守的にもう、中に回収できるのは入っては入ってませんが、車側全部から空気が満載されてる状態で、その空気が反映、反応したときの、
0:31:33	大変量が多いかっていうのを出しますんで、その場合の発生自体は、時間軸は関係なくて、あくまで空気のだけがもう空の状態、空気が増えて、燃えたっていうそのときの代表発生して、どれぐらい。
0:31:47	データに売却っていう評価をやってますので、特に時間軸は関係ありませんから。
0:31:51	なってくると、この
0:31:53	瀧川元っていうか、空気に蓋はして、その機械に行くっていう計算してます。常盤インターの結城行っていうのを計算して、そのあった丸栗城の体積を出してますので、
0:32:05	換気に関してはその時間軸っていうのは関係してくる。ちょっと、ちょっとわかりにくいですけども、そういった評価をやってます。だから、私の今聞いた理解としてはまた、どれ、二つ目のドデカンの。
0:32:17	話でいうと、フィルターの性能をはかるために確認しているのは、温度という観点と、あとばい煙が発生した時の補修能力という観点の二つで見えています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:31	まず、ばい煙の量については、要はそのドデカンが全部燃えてしまって、ばい煙に置きかわったという想定でやっているんでこれ以上発生しようがないと。
0:32:44	有料でとりあえず保守的に計算していて、その結果として、補修できますという話がまず一つ。それが圧力差の話なんかなので、温度の話温度法の話で別途ちゃんと計算をしていますと。
0:33:00	ということなんじゃなかったっけ、IHIの戸塚さん言って回収が出たのが全部終わったんじゃないかと、
0:33:09	もう前向き空気がすべて反応する機能は遠慮ということで、ちょっとそこだけ安定したチェックさせてください。兼松さんの回収とか燃えるだけじゃなくて、
0:33:20	ある空気になった時の反応すべき。
0:33:24	その話で管理を求めているって言ったので、すべて思ったっていうそういう評価ではない。であれば逆にだから当然管が燃えて発生するばい煙については、要はドデカンよりも、空気量の方が圧倒的に少ないので、
0:33:40	供給量が燃えた場合を消費するだけの環境で評価して、こういうふうになってますっていう話が。はい。だからそこをちょっと、いや技術的一生懸命書いてもらってんのわかるんですよ。
0:33:51	わかるんだけど、短時間で皆さん理解してもらう必要があるんで。はい。その部分をもうちょっと考え方を補足してもらったらいいですかねというのがまず、あと温度の方の温度と、だからそのばい煙上の二つで評価してばい煙量は何を見てるかっていうと、
0:34:11	フィルターの捕集能力で、温度方はヘパフィルターの相互性能保持の関係を見えています。
0:34:21	ということだよ。そういうのをもうちょっと補足して書いてくれればそこから先の話は、じゃないのって、そんな話があるんであればそうだと思いますし、だからこそ、書かれてるんですけど、その補足をちょっと整理してください。
0:34:37	JAの内田です。はい。補足のほうですねちょっと説明、事わかりやすいようなイメージをいたします。わかります。位置付けを、一内を見ていて、ヘパフィルターの何と何を見たって見たいところがわかるようにしてくればそれでいいですよ。はい。本文でも、
0:34:55	ちゃんと埋め込んであるんだけど元にしても成功条件みたいなのもまとめて書いた方が、説明もしやすいんじゃないか。そうですね。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:05	日通の方の判断しについて言うとそれ、今の話以外のところでちょっと すいません。次の 15、通しの 15 ページから 15 ページのところに、
0:35:15	ISOの標準温度曲線の話が入っていて、火災発生後 10 分って書いて あるんだけど、これ何の話だっけっていうところすいませんちょっ と。
0:35:29	もう一度確認したいんですけどね。何でかっていうと、教授葛西局選 定。
0:35:39	標準火災曲線であくまでも標準なんだよね。今回この曲線に、今回によ って標準関西曲線に置き換えること可能なんですかっていう話がまず一 つあって、
0:35:50	いやだから置き換えることが可能なんですっていう話がないとちょっとよ くわからなくなって話とあと 10 分って何だっけって話が、いやこれって、 多分閉じ込め、火災の対応も、
0:36:00	話の中で例のグラフですから、時間と、場所をこう変えてもらって、あれ と。
0:36:07	あれは多分一緒に入って、参考としてつけとかないと思うんです。わか んないっていうことなんですけど。
0:36:15	JAの打田です。はい。まず標準火災曲線の使っていた妥当性について なんですけれども、低放射性固体廃棄物ですね、こちらの通常の紙の
0:36:29	通常の上井伊井のことを申しております、河田部長補佐そうです先週 の感想です 180 万、212 ページ見ていただけると。
0:36:43	前回野瀬示しましたか、神野。
0:36:46	金光。なので我々としては、標準化サイクルは使ってもいいと。だから、 標準火災曲線を使えるような、
0:36:56	こういう場所なんですって写真をここにもちょっと入れてもらいたいとあと 何で十分っていうのを、
0:37:04	塗装近傍にあるよね多分どれが。
0:37:09	多分もうちょっと前の人がそうですよね。
0:37:14	動きを呈します。
0:37:16	18 ページのところにあるよね。はい。こういうところで、十分っていうこと で起こして見積もってますみたいな話を、図が入ってないと、多分理解さ れないっていう。
0:37:28	急に数字が出てきたそうなので十分みたいな話が担当するパートだか ら、麻生です。何かそこは、
0:37:38	そういう場所なんか、変える場所だから、一番保守的に見て一番やばい ところ、こういう場所だから、こういう場所の感じでだから標準関西 6000

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	使っていて、火災発生後 10 分っていうのはこの 204 ページのところにある。
0:37:52	これの対応でご指摘見て、十分なには対応できるかなと思います。はい。いうことで見てるんですってそういうことなんです。はい。わかりました。
0:38:03	あと最後にすいません。一つ目の丸のところちょっと、
0:38:06	教えてくださいって一番最後の一番、一つ目の丸のフレーズ硝酸性平均の話の一番最後の最後に、助成率の基準の中のマイナス 3 乗満足できるっていうのすいませんこれどういう意味を示し通りなのかすいません教えてください。
0:38:23	JAの打田です。除染効率の基準の中の三条というのは
0:38:29	エアフィルターがどれだけ
0:38:34	どれだけこづくりというか、粒子を、捕縛パックというか
0:38:39	多いとできるか除外できるかっていう効率がありまして 10-3 乗というのはいわゆる濃度でいうと 1000 分の 1 になるっていうような基準になっております。
0:38:50	電波フィルターについては、性能として 1 段の HEPA フィルターの製造としては、10-3 乗というものを、
0:39:00	一つの目安になっておりまして、そちらの数を満足していているところ今説明しておりますその除染効率の基準の 13 条満了三条を満足できるということを説明しております。
0:39:16	言葉を追加して、ちょっと議事課でちょっと補足します。はい。ちょっと説明はちょっと確かにならないんですけども、
0:39:26	底盤データを 2 段直列で超える場合っていうのは、1 段目の中の三条 2 段目を 14 以上っていうことで施設の設計はしているっていうのが、我々の再処理側の伴。
0:39:38	設計の話です。今ここでは一番ね、1 番目とラップするんもわかってますんで示談目の 3 条を満足できるっていうのが記載します。これ、なぜこれ、計画に満足するかっていうともともと、
0:39:50	本当はもう、除染効率買ったとき、普通調書はもう 5000 ルピー 5000 ぐらいあるようなものですので、それを設計上顧客で使ってるだけであって、専門に対して数%と。
0:40:01	低下しようが、朝、設計条件中、選定は全然そんなに影響を与えるものじゃないっていうことで記載しているが、そういったものでございます。はい。火災対策室の齋藤です。っす。一方、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:16	いや、わかるんだけど、わかるんです。ただこのペーパーフィルターできちっとフィルターで切れますよって話をするときに、ここだと、今1番目って書いてあって確かに。
0:40:28	んなんだ、何かなんかでこう示してもらったほうがいいんじゃないかなと思ひ作図させて申し訳させるん。削除してわかりやすいんであれば作図して、だから要は一段2段あって、
0:40:43	こっちからこう入ってきたときに、保守効率が基準としてはここへこうこういう設計をそもそも立ってますみたいな話で持ってきてるものについては、
0:40:56	そうですね、その中に書いておいてくれれば、その部分と、その辺の部分リンクしますよって紹介よりもこっちは良いと思ったほうが早いんじゃないかね。はい。
0:41:08	どうですか。
0:41:10	JAの内田です。
0:41:13	教える遠山1段目とか。何とは何がそもそもなんだというところの説明が、ちょっと足りないところがあるというふうに感じましたので、そちらについてわかるようなことで報告して、ご説明するようにいたします。
0:41:27	フィルターの発生でよろしくお願ひしますでフィルターも、だからその、もともとJAここの施設で使ってるフィルターの設計の基本的な考え、こういう形になっててみたいなんです。
0:41:40	それを見れば、多分その先のどれかの話とかも、こういうところで、多分2段になっててみたいな話でここの部分見てるんですよみたいなの話とかを確認しやすくなりますよね多分。はい。
0:41:54	言葉を突き出してもらったとしてもですね。
0:42:00	意味はやってます。ただし、定性的にちゃんと示しているというのはわかったけども、
0:42:07	ちょっと技術的なところに寄りすぎて、そもそもどこ、どういうふうと思えばそれでOKなんだっけってところが、
0:42:14	ちょっと見えてないところがあるんでそこを補足して、わかりやすくしてもらえれば。はい。わかりました。はい。
0:42:24	旭四宮さんなんかですか。
0:42:32	大丈夫。じゃあ次、はい。ちょうどいいなんですけれども、今フィルターとかすいません。先ほど閉じ込め協会で、回収の結果のお話させていただいたので、
0:42:46	ちょっと話の流れに乗って、検討を、通しで75ページですね、こちらの方、説明させていただきたいと思ひます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:02	はい、はい。
0:43:04	では、ちょっと説明させていただきます。こちら添付 5 として、焼却施設の負荷数処理室の改修ドデカン町村の説明になっております。
0:43:15	保管状況等は大きくは変わっておらんのですけれども、
0:43:22	閉じ込めの図としてページ数 78 ページ目の図 1 を見ていただきたいんですけれども。
0:43:29	こちらの方で、まず変更した箇所としましては、閉じ込め境界として、閉じ込め境界町村の下の方ですね、元売損益配管という図を、
0:43:41	通過しまして、バルブまで普通の閉じ込め境界にしており、
0:43:45	あと、町村の上されている損益の津野部長へ、ちょっとすいません総益配管なんですけれども、こちらもわる分までっていうのを対象としております。
0:43:57	ここが大きく違ったところですね。こちらについてなんですけれども、閉じ込め教唆いいですね。
0:44:08	としてカウントしたこの配管やバルブについての健全性についてのほうで説明する必要があると考えておりまして、その健全性の説明については、77 ページ目。
0:44:21	いただきまして、ちょっとこちらの方で説明をさせていただいております。
0:44:27	こちらなんですけれども改修、一番上の年は浅部されているところ、A型新たに追加した項目になりまして、回収老齡課長そうですね。
0:44:38	こちらと、損益配管、あと層理、それ換気系配管、あとフィルターの閉じ込め境界を維持できるというふうに書いております。こちらについてなんですけれども、
0:44:50	経営損益は一番のバルブについても回収ドデカンから火災が生じた際の回収ドデカンの温度っていうのを計算してましてこちら計算の経過は 63 度程度であったということから、
0:45:05	テフロンのバルブにあるテフロンのガスケット等、ガスケット使ってるんですけれども、こちらのシール材の温度が、耐熱温度が 20 時になっておりまして、
0:45:15	それ以下であるので火災が起きても、閉じ込めた位置できるというふうな説明を追加してございます。
0:45:23	こちらも
0:45:26	計算についても説明をさせていただいております、94 ページ目。
0:45:32	ですね、こちらの方で、健全専用経営評価ということで、計算をしております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:40	こちらについての前提条件なんですけれども、回収同定款或いは火災が発生した場合にこちら、先ほども説明した通り 40 分以内に、
0:45:50	澤さんが消火設備を用いた初期消火を行うというところがありまして、その際にどれだけ温度が上がるかという計算をしております。
0:45:59	2 ポツ目として、まず、ここ、こちら先ほど記載内容一緒になるんですけども、貯槽の温度については貯槽内の空気に含まれる酸素と、NDデカン、こちらが完全燃焼したときの溶媒量を求めました。
0:46:13	その溶媒量がどれだけ発熱量を持っていて、それが貯層だけの空の本当貯層だけです。貯槽にどれだけ温度を寄与するかっていう計算をしまして、
0:46:25	比熱を熱容量を出しましてええと、
0:46:29	算出した運動というのが 63 というふうになっております。これが回収取れ間で
0:46:39	あそこに配管を入れた際のお考え方をお示したのになっております。
0:46:46	他に隣接する部屋防火とかの説明も追加しておるんですけれども。
0:46:56	すいませんあと 70 センチちょっといろいろすいません 77 ページ目の改善に取り組む、向けた今後の取り組みについて、こちら修正してる箇所が改善してる場所が結構あります。
0:47:10	こちら回収量間ちょっとですねの消化というのは今 40 分かかっておると説明しておるんですけれども。
0:47:17	こちらなぜ 40 分かかるかという、
0:47:22	炭酸ガス消火設備を起動する、ていう、指導する人というのが、今の常駐している被受注して従業員ができないということになっておりますので、
0:47:34	その、そこも常駐する従業員もできるというような容量に変えますと、江藤消火時間というのが、40 分から約 10 分くらいになりますので、こちらを予定しております。
0:47:46	前回ですねいただいたご指摘で、その改善によってどんなふうになるのかっていうところもご指摘いただきまして、それについてどのように変わるかっていうのを、89 ページ。
0:48:00	の方に、タイムチャートとして、このように変わりますということをお示しております。
0:48:06	説明、月 89 ページの図 9 なんですけれども、こちらのこちらですと、今まで今まで、
0:48:17	83 ページの方で説明して、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:24	います 14 号ですね。で、当行括弧 5 というところがやっぱり従業員、諸施設所掌課の従業員が来る時間というのが支配的になっておりまして、これが改善されることでまず初期評価、可搬型の消火ですね。
0:48:42	こちらは十分にできるというふうに考えております。
0:48:45	以上です。
0:48:49	朝一から確認することあります。
0:48:58	私の方からまず最後の方から確認していくんですけど、77 ページ。
0:49:04	ここで、
0:49:07	一番最後のところなんですけど、対策時期については今後検討を行って書いてあるんですけども、これって、
0:49:16	じゃあどうすんのって聞かれたらどうするんですか。
0:49:19	いや要は結局これって多分火災防護計画とかに、多分、Is 値反映させていくべき、反映させるんだっていう説明だったと思うんですけど。
0:49:31	あそこもうだから要は結局、じゃあといつ、どういう、いつまでに何ず、いつまでに改善するのって話が入ってないと、多分この話って、ちょっと、
0:49:45	多分、述べると思うんですけどね普通に。
0:49:48	要は、
0:49:49	の数、直近で、このタイミングでやりますとかいうふうに言わないと、10 年先だろうというふうに聞かれるっていう、癒しいわゆる悪かったのでそれまでいいですかね。
0:50:05	えっと、築山のメーカーとちょっと、今後もやっていかなきゃいけない話で、取りかえできるかっていうのちょっと今見積もりを取っているっていう段階です。
0:50:17	今現状若い方だけに直せば直したいんですが、ちょっと今現状はいつまでってなかなか言いにくいところがありましたら、ちょっとありますので、ちょっともうしばらく、
0:50:27	今、メーカーと話ができて、いつ何かできそうだっていう終えられたら、ちょっと時期的なものはちょっと期待したいとは思ってはいるんですけど。
0:50:37	現状ちょっと今田邊書きにくいところではあるのは現状でございます。
0:50:45	本当に切るべきなんだろう。
0:50:48	宿題になるよ、この話。
0:51:01	ちょっと宿題になったら、要はまたもう 1 回やんなきゃいけなくなって大丈夫ですかね。
0:51:08	ある程度の宿題で解決すりゃいいんでしょうけども、今そのお話聞いていると、解決できなくて火災防護計画みたいなものを出すっていう花Cが

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	成立しなくなる可能性がありますよこういう対策でいついつまでにやりますって話を出さないってちょっとそこは、
0:51:26	はっきりとやっぱり書いたほうがいいと思うかないと、
0:51:31	チーム会合で、じゃあ、そこまで見ました。こういう対策をいつまでにやりますって話で、いつまでって何って話になるからって。
0:51:41	今、もうこれ以上答えないと思うんで、まずこの話はこれじゃ次の話です。
0:51:49	%前の文章をたどっていくとすみません、94 ページのところに通ってもらって、
0:51:55	貼ってⅡ。
0:51:59	一番対象の
0:52:02	95 ページの方はそうでしょうっていう話はわかってるんですけど、貯層の温度が 63 度で上昇量が 23 度ってことは多分初期値を、
0:52:14	書記長 40 度で設定してると思うんですよね。で、この初期値 40 度っていうのはどっから引っ張ってきてるんですでしたっけ。
0:52:23	教え、説明お願いします。
0:52:26	JAの打田です。こちらなんですけども、こちらの部屋で、換気で管理されてるような部屋になっておりまして、課金先においても、最高気温が 40 度を超えることは何ございませんので、
0:52:42	そちらを加味しまして初期温度 40 度ということで設定しております。内容は、法令テイカン気温とイコールだと考えていて、40 度を、
0:52:52	を超えることはないんで、外気温の最高気温である 40 度を一番高くなる可能性あるものは、保守的に見積もって 40 度設定したってこといいんですか。
0:53:04	何か、ちょっとこのところに、補足で書いといてもらっていいですか。いや、初期値何なんなんですかっていう話が絶対出てくるんで。はい。じゃあ、それでもあった前に戻っていう。
0:53:17	ちょっと話としては、そっから先の話については、
0:53:22	大体はわかったんですけど、先ほどもちょっと戻って、次 76 ページで、
0:53:34	(1) 番の、
0:53:43	ところで、今、下線引いてあるなおBのところなんですけどね、齊木本藤の定期的な確認を継続するっていうのはこれはこれでちゃんと見直してるんだというのはわかるんだけど。
0:53:59	これがじゃあどの段階に至るまでっていう、その団体が定期的な確認をして、要はずっと下がり続けている傾向であることを確認するのか、それとも、さっきの初期値の温度と、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:13	40度とかは今概況の温度、
0:54:16	近くなってくるまでっていう話なのか、それともそのある程度の一定のところで、ずっと当面、温度差がある。
0:54:25	なくなってるのか何かそういう、いつまでっていうのをここまでもうちょっと書けないんですかね。
0:54:32	それはその時間じゃなくってこういう状態になるまで見てますよっていうことは言えないんですかね。江藤JAの打田です。こちらの方なんですけども次、良い料金強調は貯層
0:54:48	がずっとキャピタルの温度記録とっておりますので、その火災が発生する前の温度というのがまず一つ条件になっております。
0:54:57	その段階になって、あとは、その段階でもまだ水がかけておるんですけども、その段階でもしばらく除熱をし続けて、バイク温度がずっと上がらないということを確認をし続けてるっていう状況になっております。
0:55:15	1回と火災対策3されてるけど逆にですけどね、水金野消火設備を、いや、かけてない貯槽にかけてるわけ。外からかけてる間はずっと除熱されてるわけじゃないですかだから水温と。
0:55:28	だんだん近づけるような形になるわけじゃないか。理論的に入れない。
0:55:33	なんですけど、逆に
0:55:37	水噴霧し消火設備を止めるものっていつって話で、
0:55:42	貯める話と、ここの監視してる話っていうのがイコールになるんですかね、ならないんですかねっていうのは、そこはどういうふう考えてるんですか。
0:55:52	いくつかと、監視し続けるタイミングっていうのはやっぱりあると思っはいるんですよ。細部火災いないと思っはいますけども情熱しっかりとしてしまえばですね、ないと思っはいるけれども、例えばじゃ情熱止めたら、
0:56:06	上昇傾向に転じましたっていうのが多分大体における理論上はないわけじゃないはずなんで。へえ。そういう場合わあ、そういう時までやっぱり見るんですよ。いや、どうなんですかねというその考え方なんですけど。
0:56:21	10日の方で、何か補足ありますか。
0:56:27	紹介の原子力機構の高野です。
0:56:29	今その76ページに記載しておりますけども、初期消火炭酸ガス消火設備の初期消火の成功の判断基準が、なお書きの1、2行上に書いてありますけども、石堂時間貯層の排気温度が常温。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:48	これは火災発生前の排気温度ですけども、それ以下で継続していることをもって、
0:56:55	成功したと、いうことを判断いたします。
0:56:58	なので、すいません先ほど炭酸ガス消火設備の初期消火の成功判断と言いましたけども、水噴霧消火設備による、
0:57:08	初期消火の成功判断ですけども、こちらの排気温度が火災発生前の排気温度に以下になるまで、水噴霧消火設備を行いますので、
0:57:19	継続の温度についても、監視継続の温度についてもこの火災発生前の排気温度が、
0:57:27	その温度以下で、継続していることを、定期的に確認することを考えております。以上です。はい火災対策室の斎藤です。ありがとうございます。今の話は、技術的には、
0:57:42	アイソメ有効原稿のように見え、聞こえるので、
0:57:46	近いつてのは多分そうだと思うんですけど。
0:57:49	そこを、この文章の最後の文章のところ、もう少し補足して書いといていただいてもいいですか。
0:57:56	JAの内田です。はい。補足で。はい。追加します。わかりました。
0:58:01	あと、すいません。これもう他のところでも多分おんなじ話だと思うんですけど最後に 75 ページの、
0:58:11	下から 2 段落目の炭酸ガス消火設備は性能維持施設としていないものの、
0:58:20	点検してます。これは現状はそうなんですけどね。ここに登場するやつは性能維持施設として登録しますよっていう話が多分あったという説明をどっかで 1 回受けてるはずなんですけれども。
0:58:33	この話って、
0:58:36	この資料の中でどっかで、全体の話として宣言することになってるんですけどつけ。もう 2 度見たくないってとりあえずここで見てるんです。
0:58:50	機構の関さん、白戸氏は説明してませんが資料 1 の 2 ページ、2 ページの方の、
0:58:56	表紙としてすべてを総括した形で業務の良いっていうところで今回、今回
0:59:03	資料の火災設備とかほとんどやっぱり整備する設備によって、火災によって有意な法律で別の法律ないことん妥当性を確認できたというものについては
0:59:15	これは設備については、椎野 이슈ーとして見つけて、結局赤字行うとして教授の方に任せて今やっています。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:21	ふうん。
0:59:24	それともタイミングでやる。清野家施設に知ってるんですよね。はい。現状基本的な現場の年度末に、既存のものが年度末にいつて今後作っカーライフつけるものにちょっとつきましては、ついたタイミングで、あるタイミングで1、入れることを考えてございます。
0:59:42	何かこの話ってちゃん等せ、また、すいません。火災対策室の齋藤島津2ページのところで書いてある、書いてあるのはわかりました。なんだけど。
0:59:52	さっきの閉じ込めの話みたいに、きちっとページを開けて、このタイミングでやりますよという全体の話として、説明しておかないと。
1:00:04	いけないんじゃないかと思うんですけど。
1:00:07	そこはいかがですか。
1:00:09	これ、専決というかいいですか。はい。研修コース。それと4ページの方の下の方の空欄がありますのでここにその整備技術のちょっとちょっと記載してですね、今後どうやっていくみたいなことに機械、そういうことも評価と、今現状考えてございます。
1:00:26	どこでもいいんですけどもここも、これ、あと2ページはまとめですよね。だから、まとめのところを、じゃあどこで、具体的に書いてありますかって話で全部1ヶ所、箇所書きますってやり方とまとめてあったと二つあると思います。
1:00:40	そこはすみません、きちっと、そこはちょっと宣言を正しくお願いいたします。そうしないとまた、
1:00:48	多分他の前回で前回は私も参加して聞いてましたけども、専門施設どこでJIS位置付け、
1:00:56	みたいな。
1:00:57	結局ないと性能維持の話で必ずどっかで揉めてるような気がするので、その位置付けをはっきりさせていただきました。
1:01:06	とりあえず私は74ページから出るような話については、内部の活動終わったけど、これ、今までの話含めて確認ありました。
1:01:21	じゃ、次お願いします。
1:01:29	それでは続きまして、添付9。
1:01:35	135ページ目、こちらの方で、の11月10日と17日ですねごめん、すみません、今までコメントをどのように反映した関係を説明してるんですけども。
1:01:50	こっからちょっとそこでも説明、また説明していないもの、追加で説明する必要のあるものっていうのを説明していきます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:59	236 ページ目の添付 9 ですね、こちらに記載が、アスファルト固化貯蔵施設、スマートシティの長堂整備。
1:02:07	こちらの説明になっております。こちらは従前アスファルト固化他いいですね、保管している場所なので、そっちへ、まず性状はどうかとか、
1:02:21	それとそれの評価基準はどうなのかとか、そちらのコメントをいただいておりますので、また 1 から説明させていただいて、させいただきます。はい。
1:02:32	まずはまずそもそも 5 号対象というのはアスファルト固化貯蔵施設の貯蔵セルにあるアスファルト固化体及び倉地交代になっております。
1:02:43	こちらについて保管状況なんですけれども、
1:02:47	保管状況と 139 ページの図に示しておるものになっております。
1:02:53	アスファルト固化体ほかでちょうど施設用地落とせるウチダはアスファルト固化体を生かし固化体というものを保存しております。措置は、これらは可燃性の固体及び合成種類であって可燃物です。
1:03:08	それらは採点指の金属製ですね、の容器に封入して調査をしております。
1:03:16	貯蔵セルでここで新しく及び所蔵貯槽、移送制度ですね、という言葉を追加しております。ちょっと説明を先に進ましていただいてちょっと途中からこちらが後程どんなものかというのを説明します。
1:03:30	こちらは 15 センチ以上のコンクリートをへきですね。で構成されるセルでして、セル壁の一部に和泉さん、磯セルに注記しているクレーンが通過するような配布方法がございます。
1:03:43	移送せるあわせるとウェアを施錠することで人が立ち入れないようにするということになっておりましてセル内には監視カメラ等があって派遣を設置して、等があってこちらが派遣となっております。
1:03:57	痛風には移送するとの開口部により入居しておりますので、入金の影響というのはある 150 から受けるものとしております。
1:04:06	はい、ではこちらD棟 1 件について説明させていただきます。
1:04:14	145 ページ名かなというところですね、こちらで位置関係としては 151 として閉じ込め協会。
1:04:24	こういう場所がございます、その上下はですね、である 150 というエリアがあります。こちらにクレーンは注記しておりまして、こちらのクレーンが波源となった時の評価というものも考えております。
1:04:41	150 から乳きいしましてR151 の下側の方からに配置されているというような状況になっております。ですので 0151 としてR150 で火災が起きたときには、隣接の火災の影響を受けて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:58	おります。衛藤市関係については以上になりまして、
1:05:03	また次説明をさせていただきます。まず 135 ページ目の方に戻っていただいて、こちらについてはR151 ですね、NO2 はセル換気ダクトFDSとFDP。
1:05:17	あと、ウンプ型の熱感知器ですね、を設置しております。
1:05:22	次の火災の流れについて説明します。136 ページ目ですね、まず金属製の容器の中の火災としまして、まず継続性の要件の中に封入しているアスファルト固化体、倉地。
1:05:38	こちら可燃物DFに行っております。
1:05:41	ブラッシング大戸福岡杯は金属製の容器に封入されておりますこちらには硝酸等の酸化剤が購入されていないということです、金属製の容器の派生というのはそもそもございませんアスファルト固化体については詳細及び亜硝酸塩を含んではいるんですけども、
1:05:59	ところチラーは危険物と指定可燃物ですね、こちら試験しております、それはどちらも該当しないということに、SFそういう内容を説明しております。
1:06:12	以上のことから封中封入している危険。金属製の容器がない八名でそれ自体が急に発火するってということではないというふうに考えております。
1:06:23	次にアスファルト固化体の温度ですねは当然冷却したものを貸しておりますので、室温程度になっております、当然それは引火点はそちらが289 を、これアスファルト固化体ですけども、その引火点は十分低いものであり、
1:06:40	ありますなど感情としても他の状態としては問題ないと考えております。
1:06:45	で毎日アスファルト固化剤から火災が生じた場合ですね、ユニバーサルとか体の燃焼消火実験というものをやっております、アスファルト固化体の火災に対しての消火、再現しないことですね、それをできる時間として8 本以上の水噴霧消火設備による水を行うことというふうに、現在用意を定めており、
1:07:04	後数に至ることはございません。
1:07:07	こちらの補足なんですけれども、※3 として、ご心配されたアスファルト固化処理施設の火災爆発事故ですね、こちらが発生した原因としましてはアスファルト固化体に対して、煙が水噴霧消火設備を用いたり、
1:07:23	藤三角ですね、こちらを1 分程度を実施しましてこれ1 分程度かけて煙がなくなってます。これ消火消火というか、水噴霧を止めてしまったということが一つの原因でして。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:35	それはなぜかという当時の葛西千野様には水噴霧をどれだけするかという記載がなかったということが挙げられております。
1:07:43	現在では当然そのように要領も定め、8 ページをちゃんとやることを定めておりますので、アスファルト固化処理施設のような、の火災爆発事故ですね、こちらが起こらないように十分に配慮しております。
1:07:59	次に貯蔵セル内の火災についてなんですけれども、ちょうどする前には監視カメラ等の派遣がございます。
1:08:10	んですが発生し、ケーブルが発火したとしても、金属製の容器の閉じ込め境界を及ぼすおそれが影響を及ぼす恐れはないというふうに考えてはいるんですけれども。
1:08:22	泊に成分、障害者に設置している分とかた、熱感知器と、煙感知器ですね、による煙感知をした時点で自動で水噴霧消火設備。
1:08:36	委員より職長会を行いますので、
1:08:42	基本的には
1:08:45	その火災による影響はないというふうに考えております。
1:08:50	こちらについてなんですけどもかさとR151 の火災ですね、についてはFDPと衛藤。
1:09:01	深尾ウエノ条例かですね、で推移してることを確認するまたは監視カメラの映像ですね、こちら2点の干渉法で、
1:09:11	火災の状況もあると判断しております。
1:09:15	初期消火終わった後の再燃火災の確認についてなんですけれどもこちら直井港で初期消火に成功した場合には再燃火災に備え、監視カメラの映像及びFDPの温度の定期的な確認を継続するということになっております。
1:09:33	次、137 ページなんですけど、衛藤隣接区域の火災ということで新たにパラグラフとして1234 四つ名から宇野パラグラフで新しく下線部を何か聞いているところあるんですけれども。
1:09:49	こちら新しく追加した項目になりまして、貯蔵する。結城の開口部がリソース1015 ですね、こちらにはクレーンの電気機器があります。こちらの電気は基本的には不祥事には電源を遮断しておりますので、火災は発生しないと考えておるんですけれども。
1:10:07	もしも火災が発生した場合なんですけれども、分布等の熱感知器によりまず火災を感知することができます。しかしここに消火設備が今ない状況になっております。
1:10:20	ただしなんですけれども、
1:10:23	等価時間を用いて

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:29	思うんですよね。仮に、磯セルで火災が起きた場合なんですけれども。
1:10:36	下の※4 のところで説明させていただくんですけれどもまずR150 内のケーブルですね、こちらは重量が約比 460 キロがありましてこちらから求めた発熱量が、
1:10:51	数字が大きいんですけど発熱量がありまして、ところから、東映の計算される等価時間は約 0.40. 04 時間です。コンクリー歩いて貯蔵セルのコンクリート平均の耐火時間に対して十分短いですので、まずこちらの方については
1:11:09	影響がないと考えております。次に火災が発生したときに熱い空気がある 151 に流入します。そちらの評価としましては、先ほどの差圧発熱量ですね。
1:11:22	が最初の保存してるアスファルト固化体にすべて純熱が加わった帰郷たと仮定した場合の評価として、41 度になります。
1:11:34	こちらの場合はセルないですね、温度を確認しておりまして、それ、一番暑いときでも 30 度以下ですので、先ほど 36 としております。
1:11:45	そうした時に結果 41 度になっております。こちら 41 度というのは土佐アスファルト固化体の引火点の 285、田浦地区値の 450 度、こちら超えておりませんので、
1:11:58	問題が一つ考えております。
1:12:03	138 ページ目ですね、当間火災の影響と、先ほど説明させていただいた通り、川部 150 で火災が起きた問題ないということは、新たに追加させて、追加しております。
1:12:18	5 ポツとして改善に向けた今後の取り組みで新しく追加したことなんですけれども現状IsFDSですね前回ご指摘いただいた通りFDSがいるフィルターの上に設置されてるところなんですけれども。
1:12:32	当間蛭田の仕様で検知はできるとは考えてはいるんですけどもフィルターを通るので、検知の時間には時間かかってしまうということは考えられますので、
1:12:45	速やかに初期消火ですね、こちらができるように、現在FDS等の分布型熱感知器、こちら 2 個チラーから、分布型で感知器とFDPの火災感知。
1:12:59	という方法に変更することを予定しております。
1:13:03	説明は以上です。
1:13:06	正面から、
1:13:14	135 ページとあります。
1:13:20	すいません。違ったら申し訳ないんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:24	確認したいところが、
1:13:32	いや、部長型熱感知器とって、
1:13:38	運用型熱感知器等、水噴霧消火設備は、小学校 2 億人設置点検、
1:13:45	フリーベスト。
1:13:49	FEDは炉規法に基づき、
1:13:54	FD20720 節として実施して、FDSの自主点検ってあるんですけど、それ何でFDSはなるほど。
1:14:08	技術定義しました。
1:14:12	書記交通系、引地審査でFDSを、その施設自主検査の対象から今入れてなかったっていうのが真の発端がありまして、
1:14:26	本当は昔
1:14:31	県議自主検査を対象として、選んでなかったもんですから今回今現状制度を移設しになっていない、こういったものについては今後は性能維持率して登録して、
1:14:44	管理をしていくことがある。
1:14:48	当間さんおっしゃったように、年度末をめどに成功力として指定をされていく予定リョウシンカン。
1:14:59	減少に関する、そのように考えてございます。はい、わかりました。
1:15:07	他にありますか。
1:15:10	皆さん、今のところはわかりました。ペット火災対策室の斉藤です。この部分について、
1:15:21	をという言い方をすると、まず 135 ページの、
1:15:29	今田邊がから聞いた話なんですけど、技術基準として消防法に基づく、分布型熱感知器を設置してたり、水噴霧消火設備設置してんのはそれはそれで構わないんですけど。
1:15:45	別に障防法で、こういう場所については、これっていう、そこまで厳しくなったりするもの、そこまでそこまで君、ギチギチに書いてないので、何でこれを選択してるんですか。
1:15:57	ていう話がまずあると思ってそれは多分ここの部屋の特성에応じて設置しているんだという多分、説明がまずあってしかるべきだと思うんですよ。その中で、
1:16:10	前回確認したときに、分布が多分熱感知器を設置してる理由っていうのはこの中の放射線の影響で、中で、直接スポット型で感知するのがあまり適切でないんで、
1:16:26	それで生方のもので、その部屋の外のもので、完治するような形にしていますっていうお話だったと思うんです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:38	そういう話を、きちっとこの 135 ページの、このところで何でこれ設定してるのと。
1:16:46	いう話をまず、書いて欲しいんですよね。要はこの部屋の中で放射線量がやっぱりそれなりにあるんですよねっていうところが、書いてないんで、なぜ、
1:16:57	他のところスポット型なのになんでここだけ文章だったっていう話が、
1:17:03	あればそこを補足して欲しいんで。
1:17:06	その上で 20 分の消火設備は、何でここ水噴霧消火設備を、
1:17:12	置ってるんだっけって話について、すみません、補足しといてとお願いしてたと思うんですけど、実際今これ確認した上でなぜ水噴霧消火設備を設置してるんですしたっけ。
1:17:27	いや、何を削る内容を消すために、消火栓とかじゃなくて、
1:17:34	水噴霧消火設備で、多分放射線量が高いからというのも一つの理由なんでしょうけれども。
1:17:40	何が燃えることを前想定して水噴霧消火設備をパーンを設置してるんですしたっけ、多分今の説明を聞いてると。
1:17:48	図であると 139 ページの絵であるところのこの閉じ込め容器のところで冷やさなきゃいけないからっていう多分そういう話だと思うんですけどね。何か。
1:18:01	そこら辺のなぜこういう、これを選択してるんですしたっけっていう考え方で、うん。
1:18:08	については、どのように補足されますか。
1:18:29	あ、すみません東海再処理で捕捉できますか。
1:18:40	現職の鬼沢です。
1:18:44	既存の消火設備を設置した理由としましては、施設が形成された当初ですね、アスファルト固化体が、
1:18:55	準危険物と言う部分に該当したということで、水噴霧消火設備を選定して設置したと。
1:19:07	いうふうに理解しております。以上です。
1:19:11	はい火災対策室の齋藤です。今その話っていうのは多分 136 ページの、
1:19:18	02 のところの話だと思うんですよね。実際には、だから準危険物だけ、今危険物でないけど加古準危険物ですっていう話があって、
1:19:31	ただ、結局食うこれもえる一ことを言って想定をしてルー施設だということで理解してるんですけども、その考え方は間違ってるんですかね。
1:19:46	いやいや、この、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:49	何ていうんですかね化け学的なの釜谷葛西の面から見て、危険物ではないし、今は危険物ではない指定可燃物に該当しないと整理はしているけれども、
1:20:01	踏まえることはやっぱり燃える危険性がやっぱりあるんですよと、いうことを想定してるというふうに理解。建設当初はそういう設計になってたということで理解してるんですけども、それでいいんですよっていう。
1:20:16	現象バロメーターです。その理解問題ありません。
1:20:21	はい。火災対策室の齋藤です。そういう理解のもとで、
1:20:26	いくと。
1:20:28	燃える燃えることを想定しているんだっけ何だっけこの(1)の、136 ページの3番の(1)のところで、
1:20:40	金属製容器内の火災っていうところで、ないですよ。ないですよって書いてあるんですけども。
1:20:48	実際にはあるとすればどういう話になるんですかね。
1:20:54	いや、宇井大湾ん準危険物通昔純危険物だったってことはそれなりに何か思えるシナリオ考えてたと思うんですよ設計当初はどういうシナリオ考えてたんですかねここに書いてある※3の昔爆発したときの、
1:21:09	話のように、何かあぶられると、何か可燃性時、可燃性ガスが発生して、貴族後藤任せるような話が、シナリオがあるんですかね。
1:21:25	いや、なんか、すいません。ちょっとその部分が、今の話が、要は設計当初に考えていたところのシナリオよりも、
1:21:33	何か危険物でないし指定可燃物ではありませんっていう試験をしたことで、一気に考えなくていいやっていって、そのままずっと、もう過剰な設備ですっていうふうに思っているのか、それともやっぱり、
1:21:49	爆発事故の関係とかもあったこともあって、やっぱりマースそうだったらこういう危険物でもないし指定可燃物でもないんだけど、
1:21:59	何かそういうのを、最悪のパターンとして、こういう、普通、基本的には、爆発に至ることはないと思っているけれども最悪パターンとしてこういう。
1:22:10	爆発のパターンがあると考えているという話があるのか、それとも違う燃え方をするんで、水噴霧消火せ、水噴霧消火設備使って何かをすると。
1:22:21	今ここで言うと可燃性、今私が見えてるこのシナリオだと※3のところにある可燃性ガスが発生する可能性なんか上げられると可燃性ガスが発生するのか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:35	何かの理由で可燃性ガスが発生して可燃性が発生するのは温度が高くなる。それを冷やすために、水噴霧消火設備を使うと。
1:22:44	というようなシナリオがとりあえず考えられているということだと理解はしてるんですけども、何かその関係がよくわかんなくて気持ち悪いんですよ。
1:22:58	そこ。
1:23:00	理解しとけばいいんですかね。
1:23:04	一応その最悪パターンで、どういうことを考えているんですかねっていうのも、
1:23:10	はい。減少機構、今日
1:23:13	間のこのシナリオの中で一番、かなりのクレームとか、ケーブルがありますので、煙が入ってきて、期間が定められて、何かの中で、可燃生活みたいなものが引火点が 280 円ですけども。
1:23:29	そんなアポイントとガスの発生はしないとは言えませんので、そういったときに、何か何かの拍子で引火すると、支部長の爆発が起きる可能性はありますので、やっぱサッカーケースをしたりする。
1:23:43	それとか燃えてその煙が強い煙が入ってきて、温度が上がるみたいなことは、一番今現状考える最悪のシナリオかなと思っています。
1:23:53	浅井対策室の齋藤です。
1:23:57	ここの考え方がー
1:24:00	なんかちょっと、ここの 136 ページの、
1:24:03	ところでちょっとよく見えないんですよ。で、何を
1:24:09	で、
1:24:10	ちょっと気にしてるかっていうと、水分だから水噴霧消火設備ってどういうときに、使うんですか、っていう話で今の話だと、アスファルト、今貯蔵してるアスファルト固化体は十分冷え切ってるんで、
1:24:27	とりあえず仮のそういう危険性はないというふうに考えていると。で、じゃあそれが何か異常を起こすパターンっていうのは、ここでいうと(2)番のところである、隣の貯蔵セルか、貯蔵た。
1:24:44	(3)番から(3)番のところにあるんです。
1:24:48	伴ところで熱が流入したときに、それで固化体はそのね、熱とか、ほぼほぼであぶられることは多分ないと思うんですけど、何か熱とかS反応して温度が上がったとき、
1:25:03	ガスが発生する可能性がある、ということを前提に考えていると、それが一番最悪のシナリオなんですけど他の今までのパターンとちょっと違うわけですよ。そこの位置付けを何かもうちょっとは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:19	書いといてもらえませんかねまず今のアスファルト固化た伊井はもう十分冷え切ってるから、この状態が維持できていればそのものがやる必要はないんで、共同セル内、
1:25:33	家財程度の話であれば、要は、今、可能性としてはもう冷え切ってるものの中で、カメラのケーブルぐらいしかないんで、それを終えたところで、それは熱量にはなりませんという話ですね。はい。
1:25:46	で、かなりの(3)番で137ページのところで、
1:25:51	一番面倒くさいのは関連性が、金属の総合閉じ込めの中に入って、閉じ込め境界の中に入っているものが、熱であぶられたときに、可燃性ガスが、
1:26:04	発生する可能性があってそれを温度冷やせ、とりあえず抑えることができると、いうふうに考えてるってことですよね。そこもちょっと原理的な危険性の話をちょっと明示してもらえませんか。そうでないとちょっとこの部分。
1:26:20	加納所と、他のパターンとはやっぱり話がちょっと違いますよね。隣接するが、何かあったときに、影響及ぶかもしれないと途中で、こういったものを冷やすために、
1:26:34	水噴霧消火設備を使ってとにかく冷やすんですっていう。
1:26:37	そういうものだというふうに考えてるってことですよね。
1:26:41	何かそこら辺の、今の説明聞いてて、今の方の話も聞いてて、おぼろげながらに何を狙っているのかなっていうのは見えてきたんですけど。
1:26:55	みずほの位置付け的なものに、137ページの両括弧3の、水木、結城関谷の方に対して、
1:27:10	発、
1:27:12	仮に入力しちゃった人とそういったもので違うことができるみたいなことをここに書くっていう意味じなのですか。飯山。そういうのにも隣接化を。
1:27:22	火災が発生した場合に熱が流入してその中で、今までの経験からいくと、相田西尾、羽根清ガスが発生する発生しないかわかんないですけど要は可燃性ガスが発生する恐れがある。うん。
1:27:36	警戒する人が歩くだけあれば、
1:27:39	そういうしな可能性はあまりないけど、あるとすればそういうものがあり得るっていうことぐらいの話を書いておかないとそこから先の話が全部繋がらないっすよね。なぜ恐れて持ってる。
1:27:51	137ページの今、貯蔵するっていう風に聞いているとこ頭んところにな、なぜこれ、気にしてるかっていうここにその理由づけ的なものをここに記載して、泊勝成宮から数井。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:02	空気が入ってきた場合にはドラム缶から生を寝せられて、中でその金貸しが発生する恐れがあるので、ここ委員です。
1:28:11	やったっていう。
1:28:12	持ち上げるみたいな。いえ、どこに書くかはパターンとしてはあって、括弧3番のところの前でも買えるし、(1)番のところでは監督方としてはあるだろうと思うんだけど。
1:28:25	要はこのしつつ、
1:28:27	何遅い、閉じ込め境界がわかってるっていうのが一番言えないような話なわけですよ。これまでの経験から、
1:28:36	バックアップするっていうのはどういう現象が起きる、どういう現象的起きるんですかって言ったらこの、
1:28:43	金属製容器の中で可燃性蒸気が、
1:28:46	可燃性ガスが発生するっていうことが嫌なんですっていうそういうことを指してるわけですよ。何かそこら辺が、持って、今日十分冷えの状態であればそういう可能性はないんだけど、
1:28:59	上げられたときにそういう可能性がわずかながらでもあるっていうのであれば、そういうのを(1)番とで書くのか。
1:29:06	それともその場合の、
1:29:11	評価対象の保管状況というところの中で、書いて何を恐れているのかと。だから三番の(2)番のやつよりも(3)番のやつの方をされてるんですっていう話をわかるようにしてもらわないと、すみませんやとそこで話の流れが入ります。
1:29:29	矢吹安井ですけど私の理解で正しいのであればそうだと思います。違うのであれば、違うような形になります。
1:29:35	何を恐れてのって話。
1:29:38	はい。先輩から、一番最悪のシナリオってこれですよっていうお話では示してくださいとお願いをして、最悪のシナリオって何だっけっていうところが、これについては他のパターンとちょっと違うんで、よくわかんないっていう話をしたと思うんでちょっとそこもちょっと補足してもらえませんか。JAの津田です。はい。
1:29:58	はい。終わりました。我々として、こういうものを一番、まず一番危険な状態ということを示して、それに対して、このような課題の流れとか、対策をしますというところを補足するようにいたします。
1:30:15	はい。この話は安里他施設の爆発事故の話も踏まえて考えてますって話にならないと思うんですよ。そうですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:27	市の流れとしては、おそらく今城の確認する限りにおいては、さもありなというふうには思うんですけども。
1:30:40	だからその温度がいい家庭を超えるようにはならないとかっていうのを例えば 138 ページのところ、火災効果として書いてあると思うんですけども、こういうのも、本当のことを言うんですよ。きちぎち言うと、
1:30:57	イラストとかで見た方が多分話は早いんで、
1:31:02	139 ページのイラストとかで見ると、
1:31:06	R151 のこのセルの、
1:31:10	話があって、どっち側から熱が入ってくるかっていうと多分これ左側のやつ入ってるんですよ。多分、R-150 ってこっちですよって話だと思うんですけど、これそうある一部もあってどっちなのよっていうふうに、ラックの中で入れといてもらっていいすかね。はい。
1:31:26	そうすると、例えば、断面、断面で見るとですよ。左側の方が、多分ね正規を多分でかくて、実影響、右の方が多分相対的な熱影響小さいわけですよ。そうすると、
1:31:40	熱影響でかいところでちゃんと評価したかとかですね。
1:31:45	そういう話が出てくるんだけど、多分そういう話の前に、多分ループ型のやつが反応して、水噴霧消火設備を使うんで十分火を冷やすことができますっていうそういう、だから可燃性蒸気である。
1:31:59	発生することはないんですけど多分シナリオになると思うんでそこをきちっと、そこが明確にわかるようにちょっとしといてもらっていいですか。この文章の中でいいですか。ただその中にはある 1 億円もあるってどっちですか。ください。はい。
1:32:13	はい。ご指摘今ということで、ちょっと 137 ページの下の方ですね。仮に
1:32:21	三木があった場合には学校がなりますので、その際には、人が行って、
1:32:28	資料にもなるし、最悪持続が自動でもありますので、その旨を記載したいと思います。
1:32:38	じゃあ、そもそも、なんかフェースツー骨折ってというのがどういうものなんですかって話で選定理由として、
1:32:50	表の対象取扱量に対して厳しくなるものとか書いてあるんですけど、ひよっとしたらここ、
1:32:56	あれですよ、そこの中のもの。
1:33:00	ところよりも、隣接の場合の影響の方がでかい中そういうのもあるんですかねっていうのも含めてちょっとそこを頭の整理しといてください。
1:33:10	S II という分類でいいのかなどうかを含めてですね。
1:33:14	あそこは多分いいんだと思うんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:17	施設っていうのが今この説明でいくと例の1のアスファルト固化施設からいくと多分周りの火災の方の影響がでかいていうところから多分始まる特徴が出てくると思うんで、今説明の中ではですよ。
1:33:40	とりあえず先生、今の※3、さっきの133番のところで初めてなん可燃性ガスが発生するのが怖いんだということがありますよ、わかりましたんで、それが一番問題あるんであればそれに、ちゃんと%下がってって、
1:33:57	整理して、もうちょっと補足して整理をお願いします。はい。
1:34:04	私はここまでなんだけど、昨日からです。すいません、35ページで説明させていただきます。
1:34:22	一番下ですけど、
1:34:25	いろいろ形に信号がというと、
1:34:30	5分後は結婚式も、
1:34:34	グループ型熱感知器等へと温度警報装置FB。
1:34:40	煙感知器FDSのこの教授甲田と箕の方が、受信できる場所は何かすべて違うような記載もあると思われるんですが。
1:34:51	それでなぜこのようなシステム、何か全部別々だとこれ、どうやって両方集約したり、共有するのかなという疑問があったんでちょっと説明していただけますか。
1:35:06	東海再処理委員の方で補足できました。
1:35:14	原子力機構の鬼沢です。
1:35:18	ご質問は、感知設備や複数あってどのように、
1:35:23	これを、
1:35:25	県判断するのかということによろしいですか。
1:35:29	ありがとうございます。はい。管理設備が3種類あると思うんですけども、熱感知器と、FP提示とFについて、それぞれの受信の方法です。
1:35:41	受信して監視する場所がどこかって話です。
1:35:47	原子力はオニザワです。まず、世良に設置されてます。また熱感知器につきましては、感知器は作動しますと。
1:36:01	最終的には
1:36:04	分離精製工場の方に、信号はあります。
1:36:10	続きまして
1:36:13	セルの排気ダクトに設置されてます。
1:36:19	FDPですね、こちらにつきましては、
1:36:23	麻生。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:25	fault小型貯蔵施設の制御室の方で信号が、
1:36:31	検知されました、町を検討された信号がですね、鉄塔施設をW23。
1:36:38	こちらに表示されますんで、こちらの表示をAFの制御室にいる監視員が確認して検知します。
1:36:48	あともう一つですね、FDS、こちらにつきましてはセルの排気フィルタの口座についても、こちらの信用は、
1:36:57	アフターフォローと小型貯蔵中と制御室の方の新規で⑥番ですけどこちらの方で表示されるという、
1:37:08	システムになってございます。以上です。
1:37:11	すいません火災対策、例えば水無償恒設Bが自動発行するのにも、Assemblyとすると、情報管理下にある。
1:37:29	伴海道は両方管理しなくても従業員が現地を見に行ったりとか、そういうことをスルーと思うんですけども、このように監視場所は大丈夫。流通。
1:37:44	ていう状態で、この情報連絡とかっていうのをされるのかっていう説明をいただきたいと思ったんですけども、そのあります。
1:37:56	140 ページです。
1:38:04	副長、火災対策室の齋藤ですけど、こっちの話を回答してもらうのは多分 140 ページ。
1:38:14	フローのところ見ていただく形になるんで説明していただく形になると思うんですね。
1:38:23	今、
1:38:26	高根から確認させていただいてる話っていうのは左から 3 番目にまずGの認知 1 っていうところがあって、そこでは基本的に、
1:38:36	三種類のものはとりあえず収束しているんだけど、その三種類のやつがいつも人がいるところどこで見てんのって話でいったときに、
1:38:50	それががったのところはG-549 というところに行っているC。
1:38:55	FD。
1:38:58	キーなのかな。地域については次の 101 のところに飛んでるって話になってて情報がそれぞれ飛んでますよね。その時に、
1:39:08	こういうふうに火災の感知の仕方をいくつか複数用意してるけれども、その情報を広げるところの情報の、戦気がバラバラになってるんですけど。
1:39:18	実際何を使って、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:21	火災感知することにした火災のその対応を始めることになってそれはそう、そういう考え方で妥当性があるのかということについて、説明してくれということなんですけどもお願いできますか。
1:39:37	すいません。編集局の中林です。まずい設置場所を多分バラバラなのは、多分障防法で設置しているものは、すべて蘇武っていう分離精製工場の地震盤のほうに集約している。でもそこに載らないようは炉規法上、
1:39:54	設置したような警報装置は、消防施設議会に、要は、入り込めないので基準上、別のところになってただそれはと。
1:40:05	場合について廃棄物処理系を総括している清制御室の負の事実10121で両方とも、中央制御室部Fの制御室も両方とも人が駐在しているので、
1:40:19	信号がなれば両方直ちに発見できるんですけど最終的に
1:40:23	葛西飯野を、事象が発生した際に、指揮するのは、当直長ですので、Fで
1:40:34	FDPの信号を受けた運転員も直ちにを分離精製工場の中央制御室による当直長に
1:40:43	連絡をすると、一方でその消防設備の側の信号は全部自動的に分離精製工場側の当直長の方で把握できると。
1:40:52	当直長の指示に基づいて基本的にその火災対策を行うというのが指揮命令系統になっているといったところですね、放送部長は。
1:41:02	今のお話ですと、檜垣先生工場の中央制御室ですね、G549というところでいきます。
1:41:14	そういうのは、これはどういう方がいらっしゃる。
1:41:19	それは先ほど申しましたのを、
1:41:22	再処理施設がもともとの成り立ちなんですけどもその実際に燃料をせん断して溶解して分離するっていうその再処理主要設備っていうのが分離精製工場にあって、
1:41:33	そこはもともと一番魚屋でした。一方でそこから処理して出てくる低レベル廃棄物を処理するその建屋群が別のところにあるとその建屋分をいわば統括する小部隊みたいな形でFの制御室に、
1:41:49	人は、運転を総括しているところがあると。
1:41:53	要はそのメイン設備を運転しているところとサブシステムを運転しているところがちょっと違う場所に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:00	あるという位置付けで私はどっち側かといったそのメインのところの当直長が、いわば、一番のトップの指揮下になっているという構成ですね。
1:42:11	ちょっと鈴木委員熊野神野、一井森内というのは夜間休日に受監視員ですね。
1:42:18	そういうパネルの生みたり、先ほどああいうそうですけどもあい筆界があったときには、速やかに駆けつけて集荷を行うような監視要員は常駐する場所が、この次の 101 になります。
1:42:32	ちょっと施設が変わっておりまして最初に、中で一番初めに全施設を建てたわけではなくて、まず初めに分離精製工場と、そのAFというものを立てて、
1:42:44	それから今言ってる明日悪かったらいい。ちょうど施設とか行為、
1:42:50	建て増し建て増ししているんで、ちょっとこういった構造になってて、またあの当時もちょっと組織が、ちょっと今と違う形の組織で運用してたというのを守りがあってどうしてもその、
1:43:01	中央制御室という一つは別のところにも制御室があつてという。
1:43:05	ちょっと少し複雑な関係になってございます。今回は指揮命令系統、当直長がトップとしてすべてそこに繋がる情報が集約されてそこから指揮をと。
1:43:17	下ろすという形になってます。
1:43:20	河西善作市原です。江藤今野モモセ。
1:43:25	江藤寛です。藤堂。
1:43:32	説明でしたので、わかりました。あとですね 130 ページになったけど、今回来ていただいて、
1:43:47	ぐらいで、泉の消火設備の煙感知器Bの&D。
1:43:59	根井阿久津、米津須藤都県B。
1:44:06	ワードで、科学者システムからは映像、ネットのふうに変更してる予定だという話なんですけど、これ多分具体的に検証を行って
1:44:22	熱等の安全の方が確実に変えても、何かあれですか。
1:44:33	今検証等はやってや、実施しているわけではございませんか。実際にスワンと。
1:44:42	第 2 アスファルト固化体貯蔵施設ってやっぱり別な施設があるんですが、そちらについては、この分布型等のFTPの&Dリング、消火設備が自動起動するような、
1:44:54	設備設計になってます。第二担当にはその、
1:44:59	聞いてたんでそちらには

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:01	セーフティケースはなくてですね、FDと分布形でやるっていうのはそちらの施設の設計の人なんで、その設計書に合わせてこちらも、もうちゃんと型とFTPで組み合わせてもらうことが出たと思ってます。
1:45:15	私はわかりました。具体的な時期はいつごろ検討してらっしゃるか。はい。先ほど、
1:45:25	少しちょっと。はい。ありがとうございます。
1:45:31	深山さん。
1:45:37	火災対策室のサイトウなんですけど、
1:45:41	140 ページの、
1:45:46	先ほどのところで、当直長の、
1:45:52	このいくつかの場所に分かれるっていう今のお話を踏まえて、当直長のところだけ、少しゴシックを太字にするとか、ちょっと引き受け意識系統がどこにあるっていうのは、当直長っていう三文字が(5)番のところにありますよね。強調しといてもらっていいですか。
1:46:11	はい。
1:46:12	で、実際にだから、当直長は、ちゅ。
1:46:17	分離精製工場見えるんだけど、
1:46:19	確認しに行く人たちはG-101 のところにいる廃棄物処理制御室にいる人たちが行くということなんですよね。やっぱちょっとそこを、今長屋さんが説明されたような講師経験、命令系とか、あえて、
1:46:37	この中でわかるようにしてくれというよりか強調することで、ちょっとそこがわかるようにしてもらって他のところは確か、中央線、中央制御室にいる人たちが、
1:46:49	見に行くみたいになってんだけどここだけ違いますよねっていう。
1:46:54	すいません。それだけお願いします。はい。
1:46:57	次いきます。
1:47:02	間に合う。使うと 12 分しかない。
1:47:06	はいじゃあ、
1:47:09	110 ですね、谷垣の方でご説明して参ります。153 ページ目。
1:47:16	ですね。
1:47:17	こちらの設定させていただきます。
1:47:24	はい。
1:47:28	はいどうぞ。はい。こちらの添付 10 として高放射性固体廃棄物貯蔵法ですね、こちらの汚染という異常動向のを代表とした説明になっております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:41	こちらですねちょっと改造案ん平等するかというところもありましてちょっと等説明というのが、ちょっと今になってしまうところになります。追加した高も食う等ですねそちらを説明して参ります。
1:47:57	まず
1:47:59	この端数なんですけれども、閉じ込めの状態としては 157 ページ目ですね、のところにきていただいて、
1:48:09	こちらで赤松ですね閉じ込め境界こちらまで変更してございます。
1:48:16	状況としましては戸田埠頭の廃止廃棄側ですね、デイトンクとフィルターを追加しております。江藤布田グー。
1:48:27	ですねここを境界として今のセルの紹介をしておりますましてまた後、
1:48:33	同席形状動向ですねこれ 040 から 046 ですね、こちら繋がっておりますのでそちらをここはすべて一つとして火災防護として設定しております。
1:48:46	ニューキーについてなんですけれども、床チラーについては、麻痺。
1:48:54	比木なんでしょうかね排風機の方ですずっと引いております、建屋から入金はあるんですけれども、比較と。
1:49:08	から、一度解放して吸うという、構造ではなくてこのダクトがずっと繋がっておりちょこちょこと 9 機のダクトが上がってない配管が出ておりましてそこから数という構造になっております。
1:49:21	よ。そういう感がしておりますので、額等としては
1:49:27	空気を吸い続けるということを考えて、結城側のダンパーとか入ったそちらまでは取り込み総会としては、現在考えておりません。
1:49:36	当間鳥飼助教協会の説明は以上になります。そちらの話を踏まえた上で 153 ページイですね、また説明して参ります。
1:49:47	これまで 15 センチ以上のコンクリート石英で壊れていたというふうに記載してたんですけれども、1.5 センチ以上の構成プラグがございますので、こちらの状況を記載しております。
1:49:59	前期経営貯蔵法ですね、6 打ち合わせる関係に配置されておりこの額等ですね、こちらが金属製構成ですね構成 0.5mm 以上を確認しております。
1:50:10	フィルターについてはこちら他と一緒に先生のフィルターにして体制 200 で 30 分という試験を行って、試験を行っておるフィルターになっております。
1:50:22	尾関傾聴情報ですねこれは丹生木田区としては 20 分区園室に設置しております。
1:50:30	次、笹井徳原の流れについてです。これまで通り検知して人がきて、消火するという流れなんですけれどもそこはもうちょっと現状、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:43	詳しく記載しております。154 ページ名の下線部水間ウエノ下線部のところですね、消火中からも評価した後ですねカメラや温度計を挿入して内部の状況を確認して初期消火を成功したという判断を現在しております。
1:51:01	それで初期消火に成功したバー諸表評価に成功した場合ですね、再燃火災に備えるんですけどもそちらに関しては
1:51:11	こちら記録は行わないんですけども現場に指示がありますのでそちらの排気温度、並び並びに崎山カメラが見れるので内部状況の定期的な確認を継続するという事になっております。
1:51:23	次に隣接する火災区域の火災についてなんですけれども、これは新たに結城ダクトを設置している部屋ですね、134 いうところを追加しております。
1:51:38	こちらで火災が発生したバーい良い。
1:51:44	続いては通常の隣接する部屋の火災と同様にすぐ消すということになっておりますので、こちらの方も、
1:51:52	隣接の火災の影響は、汚染機器類貯蔵庫には影響がないという説明をしております。
1:52:00	155 ページ目の 4 の火災影響評価のところにそちらの詳しい説明を書いておまして、
1:52:08	統一区域である 24 億円質ですね、こちらの汚染機器類貯蔵庫の隆起ダクトが設置されておりました、投資家対比がございます。
1:52:18	こちらは元とした火災が発生した場合ですね、こちらの方に生方の熱感知器がございまして、こちら感知して、等はF-A棟、制御してですねこちらに常駐する従業員、
1:52:31	受け付けまして、こちらの近傍にあるABC章は 1、
1:52:36	後は消火栓がございますのでこちらで初期消火というのを開始いたします。
1:52:41	こちらで火災が発生したとしてもコンクリート平気当社構成プラグですね、こちらがございますので、
1:52:51	火災の影響火災の影響はないと。あと社内、縫製プラグはこちら社員しかないんですけども、の下構成のプラグから、実際に拝借までですね。
1:53:03	の間までには十分な厚さの空気がございまして、それによって熱が遮断されると考えておりますので、
1:53:10	134 の隣接する火災に対する影響はないというふうに考えて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:17	個別としての改善に向けた今後の取り組みについてなんですけれども、こちらまずあと、同じ項目でして速やかに恒設所を通報するためセル換気系ダクトの温度検知装置ですね。
1:53:33	こちらが異常感知した場合には、すぐに通報するというのを、まず変更いたします。
1:53:40	次に速やかに初期消火を行うためにですね、NFの制御室に常駐する従業員、
1:53:48	の方たちにですね、消火人員が消火人を用いた首相がですね、現在はできませんので教育等を施しましてそちらを行えるようにいたします。
1:54:00	次に、またこちらの速やかに初期消火を行うためなんですけれども、こちらはまず、先ほどの漸次的な対策になるんですけども。
1:54:11	こちらにつきましてはそもそもハード対策ということで長期的な対策を考えておましてこちらについては、そもそも火災発生場所がどうだというわかるような、
1:54:22	物をつけて、またすぐに消火できるように、今は消火器具を取り付けてだと、やってるんですけどもそうじゃなくてすぐに消火できるような、
1:54:32	ハード的な対策っていうのを考えております。ちょっとこれも時期についてはまた検討いたします。最後なんですけれども、現在入金による分析排除ウエノ火災の影響ですね、はもうないというふうには考えてはおるんですけども。
1:54:48	やはり
1:54:51	導入機ダクトに防火ダンパを設置することによって、より確実にその影響をですね、なくすというふうに考えておりますので、こちらの方については
1:55:01	防火なんかを取りつけるというふうに考えております。
1:55:05	以上です。
1:55:07	はい。
1:55:12	これ、ここの部分でいって、前回、新会合で、私からいくつかお話しさせていただいたと思うんですね。
1:55:25	その時に、
1:55:27	取り込み協会の話はの話と、あとどうやって、
1:55:36	火災の場所を特定するんだという話をさせていただいたと思うんです。結局、
1:55:45	遮へい体を少なくとも遮へい体を引き抜かないと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:51	火災PRA分まで出さないと、少なくとも火災の状況ってわかんないんじゃないのって話を確かさせていただいたと思うんですけども、まずそれに対して、
1:56:03	答えはどうなってるんですかね要はこの、
1:56:06	閉じ込め境界としては全部一体として考えますっていうのはまず、
1:56:12	157 ページのところで書いてあるんですけども、実際にはこれが1ヶ所1ヶ所、多分7個ぐらい繋がっててそれを特定して消すと、いうことになると思うんですけども。
1:56:28	その特定して消すところまでのを短くするのかやっぱりもうそれをもう変わらないで、施設前あそこの閉じ込め協会全体の考え方として、
1:56:41	これだけ耐火能力を持っていったら大丈夫ですっていうことを前提にやるって話なのか今どっちになっている。
1:56:47	減車希望です。今考えてる対策は、各フェーズ2のところは、熱電対を入れてですね、どこをせずで火災が発生したかっていうのがわかるような対策をすることを今検討してございます。
1:57:01	それってでも、
1:57:03	それですぐに火災防護計画作ったときに、その時点でそれもできるような話なんですか。それはもう、金田の計画をいつ、いつ付け狂ってそれは後追いで多分入れることになるとは思うんですけども。
1:57:18	設備の改造どう行っかっていうのをこちらの検討した上でまた、民間も変わるでしょうからそれを踏まえた上で、
1:57:26	設置した後に、河西君。逆に見込むような取り組みは現状考えてございます。はい、じゃあちょっとそこら辺の関係をまず明確化して欲しいというのが1点。それと、
1:57:39	あとじゃあ、それまでの間はやっぱりその全体がこう六つからというような話で、多分説明をされることになるんだと思うんですね、ぎりぎり取ってそうするとね。
1:57:50	155 ページの火災影響評価の、
1:57:55	ラグーン、
1:57:59	とか、セル換気系のダクトとかフィルターが、とりあえず何とか持ちますっていう説明になると思うんですよ。そ、そのときに、
1:58:09	比較するのは161 ページにある時間経過表ですよ。
1:58:16	この時間経過表を見ると、120分ですよ。はい。
1:58:21	この120分と、ここも一段落目の、一方で書いてあるところとの、この整合ってどういうふうに変え整理されてるんでしたっけっていう話がもう一つあるんですけど、どうするんでしたっけ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:36	特にフィルターの部分とかだと、今 200 度で 30 分って書いてあるけど、多分それはその条件なんだろうけど 120 分もつうことになってるのかねっていう、
1:58:49	同意条件で 120 分を持つことになってそれで大丈夫なんですって説明できるでしたっけという、この部分については、時間長いです。
1:59:03	JAのウチダですすいません。まず、14 の 2 時間についてはここはすいません改善後の時間っていうのをまずお示ししてなかったというのがありますので、
1:59:13	まずウチダについては新たに、
1:59:16	961 ページのところは、今交渉をやっております。そのあと、施設解除される前に、改造できて、多分そこは改善できたとしても、60 分のところの(5)番のところに、
1:59:35	ところしか多分改善できないはずなんですよ、今の話ってそうすると。はい。
1:59:40	少なくとも 1 時間持つ必要がありますよね。蛭田は 230 っていうのを書いてあります。はい。はい。
1:59:49	少なくとも、そこに線をとるんですか。
1:59:57	ていうのをちゃんと検討しました。
2:00:04	いや他に、だからこういう条件、多分 200 度に至らないんで、これで 60 分もつって話はまだわかると思うんですけど。
2:00:12	いやそれは今まではさっきのフィルターの話の話で違うから、多分ここ個別にサブ評価しないといけないんですよこういうパターン。はい。
2:00:20	30 分超える場合はねって、そこをどうだ。
2:00:26	栗城甲斐のところはそうですねっていう。はい、JAの打田です。ご指摘の通り現状考えるの改善号棟現状というところでご説明しかしていなかったというところもありますので、
2:00:40	そもそもすぐに対応できる場所ですね、によってまず大きく変わって現状は、それだから大丈夫かっていうところですねちょっと御説明の資料が今ないので、
2:00:53	その説明はまた再度させていただきます。多分それって、時間的に多分ぎりぎりなんだと思うんですよ多分この資料を見て。
2:01:06	中で単純計算すると。だからそれだとぎりぎりになるからだから、さらに改造を施すことによって、とか実際に年数精査ねって全然かなんか、なんかこう隙間 2 個以上に交代することで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:20	さらに短くして、裕度を持たせますと、というような話にストーリーとしてなってくるかと理解してるんですけども、それがわかるようにしてくださいって、Jーウチダです承知いたしました。
2:01:34	皆さん何か。
2:01:38	対策ぞ。
2:01:42	でしょうか。
2:01:43	あるんですけども、屋外消火栓、
2:01:47	ちょっと植田実際されてる方っていうか
2:01:50	実際は使われることでよろしいですか。打田です。現状
2:02:01	現状の評価方法は消火治具を用いるんですけどもその消火事業に供給する、消火用水、そちらを各消火栓から供給する予定ですので、屋外消火栓というのは必須になってくるものと考えております。
2:02:17	わかります。近傍にあってちょっと集武藤、1階からまず3神谷学生赤尾取っていくドリブルな患者紹介消火栓の方どうぞ。
2:02:32	1回から3回あって、
2:02:41	すいません東海再処理の方で補足をお願いします。
2:02:49	割れた。
2:02:55	原子力機構の鬼沢です。屋内屋外消火栓は、
2:03:00	一つの
2:03:03	入口がございまして、1、三階まで、一般仕込むには、非常階段がございまして、そちらを使って三階まで。
2:03:16	消火栓を引っ張るようになります。以上です。
2:03:23	すいません、JAのうち、補足として今161ページ目見ていただきまして、左上のところに屋外消火栓がございまして、
2:03:34	030っていうのがあるんですけどもそのところに非常階段がありまして、なので、まずそこからすぐ上に上って3階にまず行きます。その三階を通りましての、
2:03:49	3階から134に至る階段がそのまま右側にまっすぐ行く通路がございまして、それを介して屋外消火栓の方相当数というふうになっております。
2:04:02	通常国会から岸丹さんというところの葛籠寄りの階段なんですけど、ここが非常に書いた方が効果いい。
2:04:12	にあって、単に折れずまっすぐ持っていきような、屋外階段が設置されてましてそこから報告をお願いしてあります。直接はいけませんね1度が必要な看板ここに扉がありまして、
2:04:31	ここにその下に屋外、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:34	階段がこうあるんです。ここはこれ1回この消火栓があって、執務近くにその階段があって、ここ、屋外の階段とるところ扉が閉まるみたいな。そっから。
2:04:45	こちらを通して、こちらの方に行って下に下ろしていくみたいな流れになります。
2:04:52	わかりました。ちょっとなかなか大変だなっていう、ちょっとこの人、屋内消火栓がない、設置されてません。どっちも水の供給はもう大隈委員。はい。
2:05:06	はい。
2:05:08	わかりました。
2:05:11	大変だ。
2:05:14	エクセルだったら、連結送水管とかつけて、少し、少しでも早くするとかいうやり方を考えないんですか。で、恒久的な、
2:05:24	基本的には、消化性なんでしょうか。何か巻き込んで、呼吸的なものも配管を接続して、バイクが切れたら水が入るようなことが、しょうというコンクリ的な対策としてはそうは考えてございます。
2:05:38	実際に大変なんですけど、今高坂橋整備構造、6か7個のセルを全部一体として見ていて、それを一つ一つ特定している間に対応するというので、そうです。その通りです。
2:05:52	ちょっとその分
2:05:53	説明を書き出しといてください。はい。
2:05:57	1個1個じゃなくてフェイクヘルス心は営業はその場所の特性と合わせてホースを引き込む作業も一緒にやることを考えてます。はい。ただ本当にそれが、
2:06:11	その時間はあるんですかという話は、聞くかもしれませんが、内部でいろいろと対策検討してまして、これ他のと違うのが他のところの対策って既設を強化するっていう形なんですけども今回ここ。
2:06:28	今後、ある意味これ専用スペシャルなものを設計しないといけないということで、ちょっとやっぱりいろいろ実際の設備の改造とかもはい。
2:06:38	できると、どういう方法がいいかっていうのは、まだちょっといろんなところと相談しながら決めて、本当はこれはポンチ絵というか、来年ぐらいでも示せればいいんですけど、なかなかそこまでも、
2:06:49	時間がなくてたどり着いてないというのがちょっとすいません、現状でございます。今、考えざりぎり持ちますって話。そうだからそれだけだとざりぎりなんで、きちっと誘導もさせるための対策をポツと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:00	追ってされの考えまとまった時点でまたそれは別途説明しますって多分そういう話になると思うんですけどもちょっとその位置付けはちゃんとそれはそれでさっき言った通り書いてくださいね。
2:07:14	思います。
2:07:18	お時間センターんですけど後どうします。
2:07:27	計装系設備、14 だけ説明はできれば嬉しい連携の二つ秋谷さん、あと消防、
2:07:40	他方、維持管理のペーパーを今回、管理のペーパーも後でいいや、どうせ突っ込んだから、どうせ最後までどうせやるんだ、理事とか、
2:07:52	理事に直接あったと考えても聞きたいんですけど私はそれはそれで2として、
2:07:59	次どうするだけでは、まだ面談はちょっと特定にしてしまうので、12月にもう1回流下ですね、ごめんなさい。
2:08:13	ちょっとね、まず全体像として、何をチーム会合のときに作ろうかっていう、構成を何かに4日の時にまず粗々側を示すっていう話、今日示すってことに確かになったと思うんですけども。
2:08:29	それは何を指してるんでしたっけっていうところからまず、これそのものが、むしろそのものなんですか。JA打田です。そうですね。ドラフト版という形で、今全部の添付についてこれ記載提出しさせていただいた資料に入っております。
2:08:44	ですので審査会合で用いる資料、ドラフト版としてこちらを保有してございます。
2:08:55	県はいいんだけど、それと、カーペットの感知器の関係の話でなければ、吉見。
2:09:04	16 ページ、16 の方、わかりました。いや。
2:09:16	全体の構成どうなったかなっていうのも確認しなきゃいけないって、概要があって、
2:09:27	わかりまして全類型のリストが1次には持ち込みの考え方が別紙。
2:09:34	別紙として、
2:09:37	先ほど維持管理の話が、
2:09:41	JSOCとあとは随契の浜名氏評価書がついている。
2:09:50	もう一度確認なんですけど、1 ページがそれを頭がいいですよ。2 ページが、
2:09:57	これが一つの全体の概要としてやって、3 ページ 4 ページの中でこれですまず宿題の話がとりあえず全部対応方針として書いてありまして。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:12	今回の資料として残りの話をどこに書いてありますっていう、どこの区分がどこに書いてありますっていうのはそういうその位置付けはどこに書いてありますよ。
2:10:24	いや3ページ4ページってなったら少なくとも前回の会合での宿題ってことになったやつですよ。はい。
2:10:36	区分で説明し、
2:10:39	説明してますってのは5ページ以降、これでとりあえず口頭で言うってこと。
2:10:46	要は、今、JAとして考えているのは、この、この資料全体の構成としてどういう説明をされるのかっていうことで、
2:11:01	表紙があって、概要があって、最初に宿題貸します。そのあとに、その宿題以外で、前回説明できてなかったところの類型を、
2:11:14	とりあえずこのような形で示しますっていう多分そういう構成になってるってことですね。
2:11:19	で、
2:11:20	ということが、2ページで宣言されてるんですけど。
2:11:27	2個目の概要は2個目の丸ですかね。
2:11:34	14ページを設定して解決について取り組みを再整理してあげて、次第を評価したということで一応、すべてのケースを行いました。いや、すいませんどういう、どういう説明の仕方を、
2:11:48	どういう説明の仕方をされるのかっていうのが、今ドラフトの中で、要は、当日の説明をどういうふうにされようとしてるのかなっていうのが、考え方が、多分この4ページは、5ページぐらいまでだと。
2:12:00	5ページなのか7ページぐらいまでのところなのか。
2:12:03	とりあえず全体像としてどういうふうに見えて、1については評価したって言うてもすでにご説明してますよね。前回、
2:12:12	今回だからこのやつが全部入ってますっていう話は書いてないよね。2ページには、はい。だからちょっとそこら辺の流れをどういうふうに見えるのかっていうのをちょっと整理してもらっていいですかね。そこだけ確認もらっててそれを、
2:12:27	今回の会合で、横井さんだっちはっきり全部やるけれども全部説明するわけじゃないでしょっていう。
2:12:37	それやってたらすごい時間がありますよね。
2:12:41	ただ、特に、
2:12:42	議論及びそうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:45	とりあえず代表としては、青田が連携方法、行動当行でこう何か考えるから少なくとも、これとこれとこれーを説明しますとかというような考え方が多分なければ、
2:12:59	全部説明しますって話になっちゃうよっていう層ですね、運営してもらってもいいんですけどもそこまでコンパクトに説明できますかって話があって、
2:13:09	ここまで面談等で確認いただいた中で特にわかりにくかったり、リスクが高かったりする部分を、おい、いくつかピックアップした上で、それ、それ以外のものについては概要をお示しする方に固執するような形で資料としては
2:13:27	そういった形の中で、国説明の仕方として、多分5ページのところの、類似のところ、ここ、今回説明するのはこれで、他の類型は、
2:13:42	こういうやつのもの中、要素は全部含まれてるんで、代表的なこれで説明しますか、ちょっとその考え方全部説明して、そっちの問題だと考えてね。
2:13:53	今のドラフトだとそこが見えないんですよ。
2:13:58	あと時間説明としてあまり長いとまたそれはそれでやっぱり辛いんですよ。
2:14:05	ちょっとそこはドラフトとして、整理してください。あと中身の部分についてはまた、
2:14:12	今日多分、
2:14:13	説明聞いてたら、多分時間、
2:14:19	とこ
2:14:22	が今日、残ってるのが、だから宿題のところの感知器がその優先順位だったか更新とかその適切な維持管理をどのようにするかという話が1点と。
2:14:32	あと累計のところ、2ヶ所ほど説明しなきゃいけないところがあるということですね。はい。はい。
2:14:38	そうです。あと、今日もそう。はい。
2:14:45	とにかく、
2:14:47	次回の時に一通り全部説明して少なくとも一通り説明した上では宿題もらうのはもらうかもしれないけど、
2:14:55	状態にするってことですよ。はい、わかりました。
2:15:04	ただ、次三つ考えて、私、1日、来週1日とかは難しい難しい資料はあれですかね、私。
2:15:15	ちょっとこちらの都合、予定もちょっと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:18	大門。
2:15:23	できれば4の週もショウロ8日とかないですね。はい。
2:15:28	中込佳代子ぐらいですか。
2:15:32	こっちを。
2:15:35	支援。
2:15:37	言わばとりあえず1回、今日の話じゃない。その他、
2:15:47	問題ありますか。
2:15:49	特段なければこれで面談が終了します。
2:15:55	他の報告にございません。ありがとうございました。ありがとうございました。はい。お願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。